

経営状況説明書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

公益財団法人 登米文化振興財団

令和 7 年定例会 9 月定期議会資料（報告第 26 号関係）

目 次

件 名	頁
令和 6 年度事業実績報告書	3
令和 6 年度会計決算報告書	18
令和 7 年度事業計画書	31
令和 7 年度収支予算書	38

令和6年度 事業実績報告書

令和6年4月1日～令和7年3月31日

公益財団法人 登米文化振興財団

令和6年度 事業報告及びその附属明細書について

1 文化創造プラン事業（登米祝祭劇場の指定管理業務に係る文化振興事業）

(1)基本協定書および仕様書に定める文化振興事業の実施

①文化芸術事業（旧 育成事業）

No.	事業名	人数、収支(円)
芸術鑑賞事業 登米市随一の文化ホールが持つ高度な舞台用各種機能を生かし、各種コンサートや舞踊ショー、美術展等あらゆる舞台系芸術の発信を実施し、市民の鑑賞ニーズに応える。		
1	劇場開館 30 周年記念 第 26 回とめ舞踊フェスティバル 令和6年 12 月 7 日(土) 10:00 開演 (9:30 開場) 大ホール 全席自由 1,000 円 (当日 1,200 円) 今年で 26 回目の舞踊の祭典。今回は 11 流派が出演し、昨年よりも多い 39 の演目で、各流派がそれぞれ趣向を凝らした舞を約 4 時間にわたりお届けした。終演後にいただいたアンケートには、「子ども達が多くてかわいらしかった」「会主のみなさんの踊りが素晴らしかった」「来年もぜひ開催してほしい」などの声があった。 ゲストには、昨年お客様から大好評だった変面師の王拓希さんを迎え、軽やかに舞いながら一瞬で次々とお面が変わる中国の舞台手法の 1 つ「変面」でステージを盛り上げていただいた。ご来場したお客様のほとんどが途中で帰ることなく、最後まで楽しめるイベントとなったようだ。 共催 登米市舞踊団体連絡協議会（阿部恵子会長）	入場者 426 人 出演者 11 組 39 演目 出演者・スタッフ 合計 111 人 収入 668,500 入場料 615,000 雑収入 53,500 支出 413,460 通信費 3,460 租税公課 200 負担金 345,000 手数料 64,800
2	劇場開館 30 周年記念 三遊亭遊馬の「親子で落語」「第8回登米もんじゅ寄席」 令和6年9月 14 日(土) 大ホール 出演 三遊亭遊馬(落語)、ケンケン(マジック) 親子で落語 10:15 開演 (10:00 開場) 全席自由 前売り 中学生以下 500 円 (当日 1,000 円) 大人 1,000 円 (当日 1,500 円) ①落語入門 ②マジック ③落語「かぼちゃや」 ④バックステージツアー 第8回もんじゅ寄席 13:30 開演 (13:00 開場) 全席自由 前売り 1,500 円 (当日 2,000 円) ①落語「百川」 ②マジック ③落語「菟蓐問答」 恒例となった寄席公演。登米市民はもとより、市外や県外からのリピーターも年々増えている。 「親子で落語」を鑑賞した親子からは、「とても貴重な体験ができた。子どもが聴けるか不安だったが、最後まで大笑いして鑑賞していた。」との感想があった。 また、今回は初めての試みとして、親子で落語終了後にバックステージツアーを開催。4 組の親子、計 9 名が参加した。高座に座り、遊馬師匠と並んで落語にも挑戦した。初めての体験に緊張していたが、とても満足している様子が伺えた。 「もんじゅ寄席」を鑑賞した市民からは、「遊馬師匠の話芸は迫力があり、夢中で聴いてしまう」「マジックショーのテクニックに驚いた」「今後も寄席を続けてほしい」「出演者をもっと間近で鑑賞できる会場でも開催してほしい」など、イベント継続の期待の声が多く届いた。今回もプロの本格芸能を幅広い年代に堪能してもらうことができた。 共催 三遊亭遊馬の落語を聴く会☆実行委員会（佐竹孝喜委員長）	入場者 親子で落語 51 人 バックステージツアー 4 組 9 人 もんじゅ寄席 124 人 合計 184 人 収入 350,000 入場料 350,000 支出 403,416 会議費 1,989 通信費 5,882 消耗品 3,795 印刷費 30,250 租税公課 200 負担金 350,000 手数料 11,300

3	劇場開館 30 周年記念 第 25 回登米市美術協会展 令和6年 10 月 31 日(木)～11 月3日(日・祝) 10:00～16:30 小ホール 入場無料 会員 8 名が大型作品を中心に 22 点を展示した。作品の中には、3 月の第 15 回行動美術 TOKYO 展（行動美術協会主催、東京都美術館）や第 72 回千葉県美術展（千葉県美術会主催、千葉県立美術館）で入賞した作品も含まれている。 開催期間中の受付や来場者への作品解説は、会員が実施。来場者からは「毎年、開催を楽しみにしている。入賞作品を見ることができ、大変良かった」「素晴らしい作品に触れることができ、有意義な時間を過ごせた」などの声が寄せられた。 今回は第 25 回を記念し、特別企画を実施。「登米市・栗原市の高校生による作品の展示」では、同市内の 3 校から 11 点の作品が出展された。また、「美術と創作舞踊のコラボレーション～静と動～」では、日本舞踊の会主が作品からインスピレーションを受けた華麗な舞いを披露した。どちらも継続を望む声をいただいた。 この美術展は、大型作品を目の前で鑑賞できる市内で唯一の展示会。今後も多くの市民らが文化芸術を鑑賞する機会を提供していきたい。 共催 登米市美術協会（及川英之会長）	入場者 561 人 出展数 8 人 22 点 大型作品 16 点 小作品 6 点 高校生作品 11 人 11 点 支出 43,164 印刷費 43,164
4	招へいアーティストによるコンサート「親しみクラシック」 音楽ファンの拡大を目指し、プロの演奏家を招いて実施する「親しみクラシック」。令和 2 年度に事業予算が大幅に縮減されて以降、鑑賞事業に充てられる予算はない中、令和 4・5 年の 2 か年度は、文化庁の「アートキャラバン事業」の助成を受けて実施してきた。6 年度も同事業の助成に期待し、計画を進めていた。 ところが、文化庁アートキャラバン事業の廃止が突如発表された。文化庁の他の支援事業へのアプローチを試みたが、こちらも採択されなかった。やむなく今年度の実施を断念した。	
5	劇場開館 30 周年記念 宝くじ文化公演「熱帯 JAZZ 楽団コンサート」 令和6年8月 17 日(土) 開演 17:30(開場 17:00) 大ホール 全席指定 前売り 2,500 円(当日 3,000 円)、高校生以下 1,500 円(当日 2,000 円) 宝くじ公演には毎年希望を出してきたが、今回ようやく希望が叶った。平成 28 年の「ウィーン少年合唱団」以来。名取市と組んで（名取市の公演は翌 18 日）、圧倒的なパフォーマンスでファンも多い「熱帯 JAZZ 楽団」を招へいできたことは幸いだった。 しかし、公演日が 8 月のお盆時期ということもあってか、チケット販売は思うようには運ばなかった。また、東北地方に接近した台風 10 号の影響もあり、当日券の販売も伸びなかった。集客は満足のいくものではなかったが、ご来場のお客様からは「はじめて聴いた。とても迫力があり楽しめた」「生で聴くのははじめて。感動しました」「久し振りにビッグバンドを聴いた。夏の暑さも吹き飛んだ」などの熱い声が寄せられた。 共催 登米市、登米市教育委員会、一般財団法人自治総合センター	入場者 400 人 (うち高校生以下 8 人) 収入 515,663 入場料 512,000 雑収入 3,663 支出 500,792 会議費 5,108 通信費 9,679 消耗品 4,452 広告費 407,000 手数料 74,553
次代を担う人材の育成 登米市の明日を担う青少年たちに質の高い芸術文化を鑑賞・体験できる機会を提供する。		
1	地域プロアーティストによる訪問コンサート 令和6年 11 月 26 日(火)・27 日(水) 宮崎ゆかり(ピアノ)、蔡 翰平(ピアノ) <ピアノ連弾> 26 日 新田小学校 10:40～、新田中学校 13:30～	参加者 新田小 64 人 新田中 79 人 加賀野 48 人

	27 日 加賀野小学校 10:25～、迫支援学校 13:10～ 登米市出身の宮崎ゆかりさんと仙台市出身の蔡翰平さんの 2 人のピアニストを招き、市内の学校・福祉施設で訪問コンサート(アウトリーチ)を実施した。今回はピアノの連弾。チャイコフスキー《くるみ割り人形》をはじめとするクラシック曲に加え、『ルパン三世のテーマ』などアップテンポの現代曲では、途中で 2 人が位置を入れ替えながら演奏する演出も取り入れ、ピアノ連弾特有の魅力を伝えた。 演奏者の提案で、児童・生徒が座席を離れてピアノの周りを取り囲む様にして鑑賞する場面もあった。また、小学校では子どもたちがグリッサンド(指の爪を鍵盤上で滑らせ滑らかな音階を奏でる奏法)を体験する時間も設けた。 参加者のほとんどはプロのピアノ連弾を聴くのは初めてで、曲や作者についての解説も交えた情感豊かなクラシックの演奏に聴き入っていた。現代曲の演奏時はどの会場でも非常に盛り上がり、「こんなに間近で演奏を聴けるとは思わなかった。子どもたちは勿論、教員にとっても素晴らしい体験だった」などの声をいただいた。 助成 みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会 (宮城県) 協力 TOME アートシアター委員会 (千葉淳子会長)	迫支援学校 27 人 合計 218 人 収入 174,728 補助金 174,728 支出 178,048 会議費 1,928 通信費 3,320 賃借料 3,300 諸謝金 120,000 手数料 49,500
2	親子で楽しむワークショップ① ノイエの似顔絵ワークショップ 令和6年7月27日(土) 10:00～11:00 小ホール 無料 (要申し込み) 登米市在住のイラストレーター・野家一行さんによる似顔絵ワークショップ。野家さん自身も初の試みだった。顔の輪郭の捉え方や、目や鼻などのパーツの形・配置など、野家さんが普段心がけている描き方を受講者に伝授した。 最後には、実際に人物を見ながら全員でデッサンをした。参加者同士、互いの作品を見合い、同じ人物でも描き手によって全く違う構図になることに驚いている様子だった。 仙台市や気仙沼市など、市外からの参加もあった。次回開催を望む声が多く寄せられ、関心の高さがうかがえた。	参加者 18 人 (うち小学生2人、中学生2人) 同伴保護者 2 人 未就学児 3 人 収入 9,000 講習会 9,000 支出 7,000 諸謝金 7,000
3	親子で楽しむワークショップ② おりがみでつくるアニマルワールド 令和6年9月22日(日) 10:30～14:30 ホワイエ 無料 登米市こどもまつりの出展ブースを活用して、親子ワークショップを開催した。動物や花、アニメキャラクターなどを、来場した子ども達と職員が一緒に折った。多くの方が殺到したがトラブルは無く、折り終えた子ども達からは満足げな様子が伺えた。一人で折ることが難しい子どもには、親と一緒に折ってもらうなどし、参加者全員が完成まで到達できた。親子のコミュニケーションにも一役買っていたようだった。 劇場ならではの演出として、照明機材を使用した展示も施した。完成した作品を模造紙に貼り、照明を当てて水中や森の中などを表現した。 また、模造紙に貼った完成作品は個展として劇場 1 階通路に展示した。色とりどりのかわいらしい作品に目を奪われているお客さまもいた。	参加者 のべ 240 人 支出 1,760 消耗品 1,760
芸術文化団体等の育成 市内で文化活動する市民を支援するとともに、発表の場や研修の機会を提供する。		
1	劇場開館 30 周年記念 第 20 回登展～登米市民ふれあい美術展～ 令和6年4月27日(土)～5月5日(日) <4月30日は休館日> 9:30～16:30 (最終日は 15:00 まで) 小ホール 入場無料 今回は、過去最多となる 86 点の出展があった。出展者の内訳も新規が 12 名、出展を再開した方が 10 名と昨年を上回り、20 回記念を盛り上げようという市民	鑑賞者 894 人 出展者及び作品数 55 人 86 点 (特別展示 2 点) 収入 86,000 講習会 86,000

	の気持ちが伝わってきた。 20 回記念の特別企画として、初日には会場内でピアノの生演奏を聴かせる「ギャラリーピアノタイム」を実施し、展示会の雰囲気づくりに一役買った。これが功を奏したのか、初日だけで 100 人を超える鑑賞者があった。最終日には河北美術展顧問が展覧作品を解説する「ギャラリートーク」と、ソプラノとピアノによるミニ公演「ギャラリーコンサート」を企画した。これが大きな反響を呼び、200 人以上の市民が集まった。会期中の総来場者数は、今までで最も多い 894 人を記録した。これは昨年よりも 300 人以上多い人数だった。 「それぞれ人柄が分かるような表現、とても素晴らしく心豊かになった。」「バラエティーに富んでいてレベルが高かった。」「これからも描き続けて、来年も出展したい。」「油彩だけでなく水彩にも挑戦してみようと思った。」などの感想が寄せられ、鑑賞者、出展者共に満足していただけたようだった。 共催 登展実行委員会（亀井陽逸委員長）	支出 82,017 会議費 6,698 通信費 16,088 消耗品 17,626 印刷費 19,580 賃借料 825 諸謝金 19,000 手数料 2,200
2	舞台技術講座 令和7年2月 22 日(土) 13:00～15:00 小ホール 参加費 1,000 円(高校生無料) 講師：法人職員 2 人（いずれも国家資格・1 級舞台機構調整技能士） 劇場の機材を市民に開放し、音響と照明の基礎的な講座を開いた。照明演出のコツや調光卓の操作、音響卓の機能や役割を解説し、翌日のイベントに出演する団体を招いて、実際のコンサートと同等の操作を体験した。 アンケートでは、「ここで学んだことを大学での授業やラジオなどで活かしていきたい。また、機会があれば参加したい」「以前から裏方のことに興味があり、いろいろ知ることができた。次回ステージに上がるときは裏方にもっと感謝します」との声があり、参加者の今後の活動に役立つ講座になったと感じた。	受講者 11 人 (うち2人は高校生) 収入 9,000 講習会 9,000 支出 15,120 通信費 1,520 印刷費 6,600 諸謝金 7,000
3	舞台サポート事業 研修を受けた登米祝祭劇場ステージサポータークラブのメンバーが、持てる技術を存分に発揮して、市民が催すホールイベントに対して舞台技術を提供した。 協力 登米祝祭劇場ステージサポータークラブ（高橋八代枝代表）	支出 20,000 負担金 20,000 支援実績 9 イベント 12 日間のべ 40 人 定例会・研修会等 6 回、のべ 29 人
4	個人展示会 4 月 ゆりん美「アルコールインクアート展」 5 月 Maaya's World 2024～カラフルイマジネーション～ 6・7 月 野家一行「登米市シティープロモーションポスター展&ニガオエも添えて」 8 月 勿忘草「ペン画作品展」 9 月 1～21 日 劇団ドリーム☆キッズ「おはなしの森」展 9 月 24 日～29 日 おりがみでつくるアニマルワールド！展 10・11 月 小野寺和伸写真展 12 月 森風写真展 令和 7 年 1 月 31 日～2 月 16 日、2 月 20 日～3 月 16 日 登米市のとめどない魅力写真展 in 登米 市民の創作活動を活性化させる目的で、登米祝祭劇場 1 階事務室前通路を利用して展示会を開いた。期間は原則として 1 団体・1 個人につき最長 1 カ月、月替わりで展示した。 昨年度は、コロナ禍の影響もあつてか申し込みが少なかった。しかしその反動からか今年度は市民から多数の応募があり、年間を通して展示会を開催することができた。うち 2 回（「野家一行ポスター展」「登米市のとめどない魅力写真展」）は登米市まちづくり推進課との共催で、通常よりも規模や期間を拡大して実施した。 出展者個人の宣伝告知に加え、新聞・テレビ等のメディアでも取り上げられた	鑑賞者 年間 29,255 人

	ことにより、劇場イベントに訪れた人だけでなく、展示会自体を目的に来館する人も増えた。 今後も、市民の創作活動の一助となるよう、本事業を通して支援していきたい。	
5	チケット割り引きサービス事業 会 員 数 個人 12 口、家族 21 口、団体 4 口 割引実績 7 イベントで 8,100 円を補填 協力 登米祝祭劇場友の会（佐藤千賀子会長）	
6	文化振興助成制度に基づく支援事業 演劇公演（令和 6 年 6 月 21・22 日、劇団どんちょうの会） 20,000 円 演奏会（令和 6 年 6 月 23 日、ハーモニーなでしこ） 20,000 円 登米市合唱祭（令和 6 年 11 月 16 日、登米市合唱連盟） 14,132 円 クラリネットリサイタル（令和 6 年 4 月 21 日、同実行委員会） 12,544 円 まちの音楽会（令和 6 年 11 月 17 日、はさま吹奏楽団） 19,716 円	

②参加・体験事業（旧 参加・体験事業）

No.	事業名	人数、収支(円)
参加・体験事業 多くの市民が文化活動に参加できる機会を創出し、子どもから大人までが楽しめる事業を実施する。		
1	劇場開館 30 周年記念 登米祝祭劇場ミュージカル劇団「ドリーム☆キッズ」第 22 回公演 「おはなしの森～さあ☆冒険をはじめよう！～」 令和6年9月7日(土)・8日(日) 大ホール 7 日 18:00 開演（17:30 開場）、8 日 13:30 開演（13:00 開場） 全席自由 大人 1,200 円（当日 1,500 円） 小中高生 600 円（当日も同額） 未就学児 200 円（当日も同額） 2 日間で 900 名を超えるお客様に足をお運びいただき、盛大な拍手とともに幕を閉じることができた。コロナ禍となった令和 2 年度以降最多の入場者数を記録した。8 月下旬から、市内で新型コロナウイルス感染症の感染が拡大し、公演日の前週には、学年閉鎖となる高校や、行事の延期を決定した小学校もあった。しかし、感染対策を講じて稽古をし、本番では誰一人欠けることなく舞台に立つことができた。 今公演は、悩みを抱えた中学生の主人公が、不思議な森に迷い込み、その森で出会う様々な童話のキャラクターとともに、迷いを断ち切り一步を踏み出す姿を描いた。団員たちは、コロナ禍を乗り越え、華やかな舞台に立てる喜びを全身で表現した。そしてその意欲が主人公の姿に重なり、お客様へ届いたことと思う。 「子どもたちの生き生きとした姿に元気をもらった」「大人も引き込まれる作品だった」などの声が寄せられた。 助成 公益財団法人カメイ社会教育振興財団（250,000 円） ＜助成金受け取り団体は「劇団ドリーム☆キッズ」＞ 申請不採択：独立行政法人日本芸術文化振興会 公益財団法人全国税理士共栄会文化財団 共催 劇団ドリーム☆キッズ（佐藤純子会長） 登米市ミュージカルを支える会（佐藤千恵子顧問、佐藤純子会長） 登米市 登米市教育委員会 登米市子ども会育成会連絡協議会 後援 登米市小学校長会 登米市中学校長会	入場者 9 / 7 453 人 9 / 8 456 人 合計 909 人 出演者 団員 29 人 準キャスト・卒団生 10 人 スタッフ 44 人 支出 1,500,000 負担金 1,500,000 （うち 1,000,000 円は上杉皮膚科医院長の上杉恭弘様からのご寄附）
2	スタインウェイであそぼう 令和6年4月26日(金)～5月4日(土) 大ホール	参加者数 27 枠 49 人 市内 9 枠、市外 18 枠

	①9:00～10:00 ②11:00～12:00 ③13:00～14:00 ④15:00～16:00 (8日間31枠) 1区分1,000円(90分に延長した場合は1,500円) 好評の企画で、今年度も申込受付開始日に半分以上の枠が埋まった。本事業の人気の高さがうかがえた。今回初めて利用時間を60分か90分か選択できるよう設定した。利用者の半数以上が90分の利用時間を選び、アンケートにも「利用時間が長くなってよかった」との感想が寄せられた。 そのほか、「有料でいいので録音してみたい」、「年内に複数回開催してほしい」などの要望があった。	90分に延長16枠 収入 35,000 講習会 35,000 支出 7,140 通信費 7,140
3	ラベンダースティック講習会 令和6年7月6日(土) 9:30～12:00 小ホール 参加料500円 講師 山田久代氏(登米市迫町新田在住)ほか法人職員3人 より充実した講習会を目指し、今年度は定員を20人に絞って参加者を募った。地球温暖化の影響だろうか、ラベンダーの開花時期や育ち具合が年々変化していることを鑑み、実施日の1カ月前まで開催日時を調整し続けた。参加料は、物価高騰を受け、300円から500円に引き上げた。 当日は、降雨が懸念されたが幸いにも晴天に恵まれ、ラベンダーも十分な量が咲いていた。参加者からは「とても楽しく作業ができた。ぜひ来年も開催してほしい」「指導が丁寧で、初めてでも素敵なものができた」などの声が寄せられた。	参加者数 17人 収入 8,500 講習会 8,500 支出 12,789 消耗品 880 通信費 2,709 諸謝金 7,000 手数料 2,200
4	地域おこし・ふるさと再発見事業 市の各所に残る伝承・伝統文化や歴史を題材にした地域おこし事業。地域の埋もれた伝承・伝統を掘り起こし、演劇公演にすることで、多くの市民に登米市の素晴らしさを再認識してもらうふるさと再発見事業でもある。多くの市民と協議しながら、公演の実施を模索している。 協力 夢フェスタ水の里制作委員会(沼倉利光委員長)	
5	新規 絵画ワークショップ～油彩編～ 令和7年1月11・12・26日、2月8・9・16日 開催時間は13:00～15:30等、参加料2,000円 講師：亀井陽逸氏、亀井武宏氏、石川喜生子氏 毎年好評の講座で、募集開始から10分程度ですぐに定員に達したため、募集定員を当初の10名から15名に増やし実施した。このうち4名が油彩未経験者で11名がリピーターだった。この事業の根強い人気を再確認した。 参加者が描きたい題材を持参し、それに合わせた筆やナイフの使い方を学び、制作をした。飲み込みが早い参加者が多く、講師陣も驚くほどだった。参加者全員が6回で絵を完成させ、最終日には互いの作品を鑑賞し合った。 参加者からは「日々の暮らしの中で自然に興味を持つようになり、空や森の色が目に入るようになった。」「他の参加者達からアドバイスをもらったり、話したりするのが楽しい。」「先生から教えてもらえる貴重な機会で、参加できて良かった。」などの声があった。 助成 みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会(宮城県)	受講者15人 (のべ97人) 収入 107,187 講習会 30,000 補助金 77,187 支出 110,057 会議費 2,970 旅費 3,635 通信費 10,384 消耗品 72,368 諸謝金 18,500 手数料 2,200

③地域発信事業(旧 地域発信事業)

No.	事業名	人数、収支(円)
	登米市の芸術文化の情報収集と発信 市内の様々な文化情報を収集し、広く発信する。	
1	登米祝祭劇場ウェブサイトの開設と更新 劇場のステージで繰り広げられる芸術文化の情報を広く市民に向けて発信し	

	ている。より見やすいサイトを目指しリニューアルした。	
2	SNS を活用した情報発信 情報発信に SNS は欠かせない。YouTube、Instagram、Facebook、X(旧 twitter) を活用して発信している。 「おらほのまちの音楽サークル」と銘打ち、市内を中心に活動する文化団体を劇場 YouTube チャンネルで紹介する。初回は令和 7 年 3 月 9 日、コーラスチーム「アンジェリ」のパフォーマンスを収録した。	
3	情報紙「イベントマップ」の発行 劇場での文化イベントの情報を満載した情報紙を発行し、市内全戸に配布した。①春号 Vol. 111 (令和 6 年 3 月発行) ②夏号 Vol. 112 (6 月発行) ③秋号 Vol. 113 (9 月発行) ④新春号 Vol. 114 (12 月発行)	
4	イベント情報の掲示 市内はもちろん、宮城県内各地、さらには近隣の県からも届けられるイベント情報を、館内に掲示して、市民に文化情報を届けている。	
登米市にゆかりのあるアーティストや文化人による公演等 登米市にゆかりがある人材を活用して、公演や展示会を実施する。市が持っている文化資源を生かして、市独自の文化を発信していく。		
1	地域活動アーティストによる訪問コンサート ①令和6年 10 月 10 日(木) みゅ〜ずくらぶ (リトミック) ほたるの郷 (特別養護老人ホーム、登米市東和町米川) ②令和6年 12 月7日(日) とめくりはらマンドリンクラブ 中田農村環境改善センター (登米市中田町上沼) 劇場を飛び出し、市民に音楽を届ける「音楽アウトリーチ」。1 回目は「特別養護老人ホームほたるの郷」にて、懐かしい童謡を中心にピアノ・リトミックコンサートを実施した。鑑賞者が曲に合わせて歌を口ずさんだり、配布された打楽器を鳴らしたりして演奏に参加する場面もあった。施設ではコロナ禍以来の久しぶりの音楽イベントとのことで、「参加者がみんな生き生きしていた」と喜びの声をいただいた。 2 回目は中田農村環境改善センターでマンドリンコンサートを実施。恵泉会グループホームの依頼で、利用者の家族を対象に演歌や懐メロ、カンツォーネやフォルクローレなど多彩な曲目を演奏した。懐メロの演奏時は懐かしそうに頷いたり、手拍子を打ったりする方もいた。 コロナウイルスが 5 類に移行した後も、施設や業種によってはなかなか人を寄せてのイベントを実施しづらいとの声を聞く。そうした中で、会場に足を運ばない方々に鑑賞機会を提供することができた。 協力 TOME アートシアター委員会	参加者 ①28 人 ②34 人 支出 31,932 通信費 1,932 諸謝金 30,000
2	ふだん着コンサート「ダンス カーニバル」 令和7年2月2日(日) 14:00 大ホール 全席自由 500 円 中学生以下無料 出演：Hi-ST DANCE SCHOOL、ダンススクール ReViVaL 法人として初の試みとなる、ストリートダンスのイベントを実施した。登米市および近隣地域で教室を主宰する 2 教室に協力を得て、15 チームが出演した。子どもたちの元気溢れるパフォーマンスと講師の卓越したダンスを披露した。ダンスイベントの MC で経験豊富な YAH MAN☆佐藤氏の進行もあり、会場は大いに	入場者 292 人 出演者 70 人 収入 118,900 入場料 118,900 支出 88,229 会議費 1,276 旅 費 5,250

	盛り上がった。 アンケートでは「登米市でダンスに特化したイベントが見られてとてもうれしい。毎年開催してほしい」「いろんなジャンルのダンスが見られてよかった。継続してほしい」とダンスイベントに需要があると感じた。今後も継続して開催することを検討したい。	通信費 2,824 印刷費 38,775 賃借料 7,904 諸謝金 21,000 手数料 11,200
3	新規 とびきりめんこいアイドルフェスティバル～とめフェス～ 令和7年2月23日(日・祝) 12:30 開演 全席自由前売り 1,500 円 出演：Able-Gleam(仙台)、SCK GIRLS(気仙沼)、にゃんぼんたん(仙台) ステ&グラス(仙台)、ばち恋男子！！(仙台)、魔夜中保健室(秋田) 凛々しくも臨界に咲く ARTERIA(仙台) 東北各地で活躍するアイドルグループ7組を招いてのライブという初の試みであったが、市外からのファンだけではなく、生でアイドルを見る機会が少なかった登米市民にもお越しいただくことが出来た。客層は小学生から年配の方まで幅広く、地元の小学生は、初めて間近で見るアイドルに目を輝かせていた。 X(旧 Twitter)などの SNS では「2回、3回と続いてほしい」「こういったイベントが定着してほしい」などの感想が多く寄せられた。 また、イベントの前後には、長沼フートピア トヨテツの丘公園に観光に行ったという投稿や、地元の飲食店で食事を楽しんだという投稿もあり、登米市の観光PRにも繋がった。	入場者 95 人 出演者・スタッフ 7 組 33 人 収入 152,000 入場料 152,000 支出 75,809 会議費 14,250 通信費 5,894 印刷費 5,269 賃借料 741 諸謝金 10,500 手数料 39,155
伝統文化の普及・継承 伝統文化の継承と新たな担い手の育成のため、郷土の芸能に触れる機会を提供する。		
1	郷土芸能の記録保存・動画配信 オンライン文化祭～未来につなぐ伝統芸能～ ①令和6年10月17日(木) 米山東小学校「民謡」 <出演> 3・4年児童、三味線 衣川喜仁、尺八 山内英喜 <収録日> 令和6年10月17日(木) <人数> 出演38名(児童36名、地方2名)、関係者・スタッフ7名 <公開日> 令和6年10月29日(火) ※再生回数751回(令和7年3月31日現在) ②令和6年12月18日(水) 米川小学校「スペシャルコンサート(合唱)」 <出演> 全学年児童／指揮・ピアノ伴奏 児童・教員 <収録日> 令和6年12月18日(水) <人数> 出演56名(児童54名、教員2名) 関係者・スタッフ13名、来場者80名 <公開日> 令和7年1月16日(木) ※再生回数1,228回(令和7年3月31日現在) ③令和7年2月18日(水) 西郷小学校「畑岡神楽」 <出演> 4～6年児童／地方 畑岡神楽保存会 <収録日> 令和7年2月27日(木) <人数> 出演30名(児童28名、地方2名)、関係者・スタッフ8名 <公開日> 令和7年3月13日(木) ※再生回数272回(令和7年3月31日現在) 大ホールの舞台と音響・照明設備を駆使したオンライン文化祭を今年度も募集したところ、3校からの参加申し込みがあった。 米山東小学校と西郷小学校は、地域で活躍するプロの民謡歌手や、郷土芸能団体との共演を披露した。各校では、地域の文化団体から郷土芸能について学習し練習を重ねてきた。児童らは大舞台でも堂々とした様子で披露し、収録も最後まで	

	で集中して取り組んでいた。 米川小学校は全校児童で校歌を含む 6 曲の合唱を収録。学校関係者も招待し、ミニコンサートとして開催した。 参加校からは「大きな舞台と本格的な設備で、児童らにとっても貴重な体験ができた」「この伝統をずっと残していける素敵な映像ができて、とても嬉しい」との声があった。 本事業は、コロナ禍で文化活動が制限されていた令和 3 年度に始まった。今回は少子化の影響で今年度に閉校となる米川小と今後閉校を予定している米山東小、西郷小が参加した。少子高齢化により、学校の存続と合わせて継承が難しい文化や歴史も多い。今後も事業を継続し、登米市内の文化や歴史の保存に貢献していきたい。	
2-1	登米市教育委員会が実施する「地域伝承文化振興方策」に基づく事業 実行委員会を組織して事業にあたる。法人職員も実行委員となり、事業に参画した。 こども伝統芸能公演「とめ伝承芸能まつり」 第 1 回 令和 6 年 6 月 30 日(日) 森舞台(登米町) 入場者 280 人 第 2 回 令和 6 年 9 月 29 日(日) 森舞台(登米町) 入場者 151 人	
2-2	地域伝承芸能派遣事業 研修と交流を目的に、若手の民俗芸能継承者を市外の民俗芸能イベントに派遣した。	
2-3	第 18 回登米市民俗芸能大会 令和 6 年 9 月 1 日(日) 大ホール	入場者 470 人
2-4	地域伝統芸能出前公演 ①令和 6 年 12 月 1 日(日) 会場：登米総合体育館 カップハーフマラソン大会の会場内で、岡谷地南部神楽、笹流加賀野神楽を披露 ②令和 7 年 2 月 2 日(日) 会場：南方農村環境改善センター 登米市青年文化祭の会場内で、小島願人踊、佐沼鹿踊を披露 ③令和 7 年 2 月 6 日(木) 会場：大慈寺(東和町米川) 米川の水かぶりの会場内で、赤谷神楽を披露	
2-5	担い手育成事業 ①令和 6 年 8 月 3 日(日) 会場：さくらホール(岩手県北上市) 「みちのく芸能まつり」にて研修 ②令和 6 年 10 月 27 日(日) 会場：多賀城市民会館 「第 66 回北海道東北ブロック民俗芸能大会」にて研修 ③令和 7 年 1 月 1 日(水・祝) 会場：上沼八幡神社 「上沼獅子舞」を視察・研修 ④令和 7 年 1 月 2 日(木) 会場：もくもくランド 「横山火伏獅子舞」を視察・研修	

④交流・連携創出事業(旧 交流・連携創出)

No.	事業名	人数、収支(円)
交流・連携創出事業 多くの市民、文化団体、アーティスト等が集い、交流する事業を関係機関と共同で実施する。また、当公益法人が持つ舞台技術を提供して、イベントをより質の高いものとする。		
1	高校生絵画展 IN 登米市 2024 令和6年5月 30 日(木)～6月2日(日) 9:30～18:00(最終日は 15:00 まで。15:30 からは表彰式) 小ホール 入場無料	来場者 278 人 出展数 14 校から 104 作品

	登米大賞、宮城県知事賞、登米文化振興財団理事長賞 「ユーフォニアム」菅原 葵さん(多賀城高校2年) 優秀賞、登米市教育委員会教育長賞 「一攫千金」塚脇杏実さん(東北生活文化大学高校2年) 「人生最後の毎日」松本明莉さん(古川黎明高校3年) ほか、優良賞4点、奨励賞5点 <審査員> 荒 伸二氏(元県立高校美術教諭、元宮城県高等学校美育研究会会長) 及川英之氏(元公立中学校美術教諭、二科会会員、二科宮城県支部長、宮城県芸術協会理事) 共催 登米市教育委員会(教育部文化財文化振興課)	
2	第22回登米市絵本原画展 令和6年11月13日(水)～16日(土) 9:30～17:00(最終日は15:00) 小ホール 入場無料 共催 登米市立迫図書館 登米市立登米図書館	入場者 610 人
3	全日本吹奏楽コンクール 第67回宮城県大会予選 登米・本吉地区大会 令和6年7月14日(日) 大ホール 入場料 600 円 共催 登米市教育委員会 宮城県登米地区吹奏楽連盟	入場者 1,550 人
4	登米市小学校音楽文化祭 令和6年9月27日(金) 大ホール 入場無料 共催 登米市教育委員会 登米市小学校音楽研究部会	入場者・参加者 併せて 1,482 人
5	登米市中学校音楽文化祭 令和6年10月23日(水) 大ホール 入場無料 共催 登米市教育委員会 登米市中学校音楽研究部会	入場者・参加者 併せて 700 人
6	第58回宮城県アンサンブルコンテスト予選 登米地区大会 令和6年12月15日(日) 大ホール 共催 登米市教育委員会 宮城県登米地区吹奏楽連盟	入場者・参加者 併せて 550 人
7	第30回登米市合唱祭 令和6年11月16日(土) 大ホール 共催 登米市合唱連盟	入場者・出演者 併せて 314 人
8	市内プレイガイドで主催事業のチケット取り扱い < 迫 > キーステーション、佐々木時計楽器店、食事処くんぺる、はくりょう < 登米 > 遠山之里 < 東和 > 道の駅林林館森の茶屋 < 豊里 > 産直がんばる館 < 米山 > デンキランドはたけやま < 石越 > 石越文化協会 < 南方 > 道の駅みなみかたもっこの里	

(2)基本協定書に定める自主事業の実施

No.	事業名	人数、収支(円)
1	高校芸術合同鑑賞会<音楽> 大ホール ヒダノ修一！スーパーリズムミックス(太鼓&ダンス、出演者6人) 令和6年7月3日(水) 10:00 登米高校 13:30 佐沼高校 4日(木) 10:00 登米総合産業高校 本事業は、各高校が単独では誘致できない、本格的な舞台芸術を市内の高校生に提供することを目的に毎年開催している。今年度の演目は和太鼓とダンスを融合した「ヒダノ修一スーパーリズムミックス」の鑑賞会。	入場者 登米 175 人 (うち生徒 148 人) 佐沼 728 人 (うち生徒 681 人) 総産 568 人 (うち生徒 508 人) 計 1,471 人

	迫力のある太鼓の演奏に加え、タップダンスや篠笛、ギターとのコラボレーション演出もあり、見応えがあるステージが繰り広げられた。各国のパーカッションを学べるコーナーや、生徒らの参加ワークショップもあり大いに盛り上がった。 鑑賞校からは「ここまで生徒が楽しそうな鑑賞事業は初めてだ」との感想が多く届いた。生の舞台ならではの迫力と芸術文化に触れる機会を提供できた。 また、今回のステージでは音響・照明の全てを劇場の職員が担った。本来であれば外部の専門業者が帯同してくるイベント。日頃から研鑽に努めている職員の舞台技術を披露できる良い機会になった。 共催 佐沼高校 登米高校 登米総合産業高校	(うち生徒 1,337 人) 収入 2,139,200 入場料 2,139,200 支出 1,620,332 会議費 1,032 消耗品 5,500 租税公課 600 委託料 1,600,000 手数料 13,200
2	新作シネマ上映会 「ドラえもん」「窓ぎわのトットちゃん」「ゴールデンカムイ」 令和6年5月5日(日・祝) 大ホール ドラえもん 10:00～ 窓ぎわのトットちゃん 12:50～ ゴールデンカムイ 15:30～ 全席自由 前売り 1,300 円 大学生・高校生 1,100 円 中学生以下 800 円 有限会社オカダプランニングと協力して、低価格で鑑賞できる映画会を実施した。上映作品は「ドラえもん のび太の地球交響楽」「窓ぎわのトットちゃん」「ゴールデンカムイ」の3作品。来場者からは「音が良くて迫力があつた」「映画館に行くのが難しいので、市内で観られてよかった」との声があつた。 共催 有限会社オカダプランニング	入場者 175 人 収入 202,580 入場料 197,900 雑収入 4,680 支出 209,455 租税公課 200 負担金 197,900 手数料 11,355
3	プロモーター等との共催事業 質の高い芸術文化の招へいを目指し、各界のプロモーターと連絡を取り合い、事業の実施を模索した。	
4	舞台技術支援 ①引退 宮野浅太郎 特別公演チャリティーショー (同実行委員会主催、令和6年11月23・24日、大ホール) 23日13:00～22:00、24日9:00～17:00に照明技術者2人を派遣 ②FRESH VIBES Vol.3 (ガイダンスダンススタジオ主催、令和7年3月29・30日、大ホール) 29日13:00～22:00、30日9:00～17:00に照明技術者1人を派遣 登米市の文化団体等が劇場で実施する文化発表に対して、法人のホール技師が持つ舞台技術を提供した。より高度な演出やステップアップした公演を実現することで、市民の文化活動を支援して、活動の促進につなげることができた。	
5	新規 ディズニー新作シネマ上映会 「ライオンキング:ムファサ」「モアナと伝説の海2」 令和6年12月25日(水) 大ホール ライオンキング①10:00 ②15:30 モアナ①13:00 ②18:15 公開直後のディズニー映画の人気作品2本を、早くも劇場で上映した。平日にもかかわらず、多くの方が訪れた。小中学生とその保護者が多く、劇場に足を運ぶ機会の少ない年齢層の来場を促した。 アンケートには、「近場で最新作を安く見られる機会だった」「冬休みに入った孫に見せることができた」「学校の友達と一緒に見られて楽しかった」などの声が寄せられた。 共催 有限会社オカダプランニング	入場者 396 人 収入 424,440 入場料 414,600 雑収入 9,840 支出 426,570 租税公課 200 負担金 414,600 手数料 11,770

6	新規 登米市内で開催される文化振興事業等への協力 ①「TOME アカデミア」スレートアート体験会（特定非営利活動法人とめタウンネット主催、令和6年11月17日、長沼ボート場クラブハウス）で、法人職員が講師を勤めた。スレート瓦にアクリル絵の具で絵を描く講座で、スレートに彩色するコツなどを伝授した。 ②第36回カップハーフマラソン（登米市主催、令和6年12月1日、同マラソン公認コース）にスタッフとして協力。	
7	新規 宮城県の文化・芸術にかかわる事業への協力 法人職員が宮城県知事の諮問機関である「宮城県文化芸術振興審議会」委員として委嘱を受けている。宮城県文化芸術振興ビジョン（第3期）の骨子案の見直しや、令和10年度に開館予定の新県民会館・NP0 プラザ複合施設の管理運営計画について協議した。 第1回会議6月11日、第2回会議12月20日、第3回会議令和7年3月11日	
8	新規 舞台技術者の他館等への派遣 ①市民による映画上映会への技術支援（令和6年7月16日） 上映会は、市民有志による実行委員会主催。スタッフは映画上映に必要なテクニカルな側面に関して、何らの知識も持ち合わせていなかった。また、会場となる中田環境改善センターの指定管理者のスタッフは、舞台設備の初歩的な操作方法しか分からず、上映するための音響調整ができなかった。 そこで事前の準備会において法人職員が、プロジェクターの設置及び音響機器の接続の仕方などをスタッフに対して説明した。上映会は8月3日に無事開催された。 ②ステージオペレータークラブ 定例会の講師（令和6年10月24日） ドリームパル（栗原市若柳総合文化センター）で活躍しているボランティア組織の舞台技術講習会で、法人職員（国家資格・1級舞台機構調整技能士）が講師を担った。昨年度に続き2回目。今回の演題は「効果的な照明の演出等について」。参加者は15人。「点滅の速さを変えるだけで違うシーン作りができることなど、わかりやすい説明で勉強になった」との声をいただいた。 ③豊里公民館の照明調整卓の技術支援（令和6年11月16日） 豊里公民館職員から助けを乞う電話が入った。公民館中ホールの照明調整卓（松村製作所の製品）のサブマスターデータが失われ、操作できずに困っているとの内容だった。 劇場での業務を終えた後、豊里公民館に出向き確認すると、照明調整卓の既定値データが前回利用者によって消去されてしまっていた。 劇場の機器の取り扱いを熟知しているのはもちろん、各社の舞台機器についても研修等を通じて慣れ親しんでいたため、初めて見る機材ながら、その取り扱い方法はおおよそ理解できた。早速データを修復して、併せて調整卓の操作方法を公民館職員に解説した。	

(3) 事業の詳細

登米祝祭劇場の施設管理運営事業

開館日数	307日	利用料収入	8,740,725円
利用件数	1,724件	減免件数	15件
利用者数	101,499人	減免金額	967,206円

①利用状況と利用者数 令和6年4月1日～令和7年3月31日

	利用可能 日数A	利用日 B	利用率 B/A	利用回数				利用 件数	入場者数
				午前	午後	夜間	合計		
大ホール	274	158	57.7%	120	127	88	335	170	34,544
令和5年度	295	169	57.3%	124	141	83	348	181	38,877
令和4年度	303	166	54.8%	126	144	95	365	181	30,439
小ホール	280	180	64.3%	144	159	104	407	193	16,041
令和5年度	287	208	72.5%	168	181	127	476	223	21,686
令和4年度	314	215	68.5%	181	181	144	506	223	37,692
練習室1	306	267	87.3%	147	123	195	465	364	7,368
令和5年度	307	241	78.5%	154	118	141	413	318	5,647
令和4年度	146	114	78.1%	82	72	55	209	137	2,102
練習室2	302	114	37.7%	74	89	49	212	119	1,487
令和5年度	305	89	29.2%	61	65	39	165	92	1,141
令和4年度	143	70	49.0%	53	58	26	137	71	833
練習室3	302	173	57.3%	120	135	66	321	203	2,329
令和5年度	307	156	50.8%	111	121	53	285	178	1,688
令和4年度	309	177	57.3%	114	133	86	333	216	2,455
小計	1,464	892	60.9%	605	633	502	1,740	1,049	61,769
令和5年度	1,501	863	57.5%	618	626	443	1,687	992	69,039
令和4年度	1,215	742	61.1%	556	588	406	1,550	828	73,521
楽屋1	78			61	64	29	154	81	1,062
令和5年度	80			61	67	30	158	80	1,176
令和4年度	63			46	55	26	127	65	826
楽屋2	74			58	60	24	142	76	382
令和5年度	64			42	48	18	108	52	315
令和4年度	54			44	49	20	113	55	319
楽屋3	53			44	46	18	108	54	185
令和5年度	64			52	53	22	127	64	315
令和4年度	47			38	43	18	99	48	155
楽屋4	113			100	107	61	268	113	2,817
令和5年度	52			42	48	18	108	52	179
令和4年度	134			128	129	99	356	134	3,757
和室	58			33	47	26	106	59	525
令和5年度	67			47	57	27	131	68	613
令和4年度	70			48	64	22	134	72	524
野外劇場	0			0	0	0	0	0	0
令和5年度	3			3	2	1	6	3	2,172
令和4年度	5			5	5	3	13	5	2,099
小計	376			296	324	158	778	383	4,971
令和5年度	385			311	342	175	828	386	8,063
令和4年度	373			309	345	188	842	379	7,680
附帯施設	12			0	0	12	12	12	4,729
令和5年度	12			0	0	12	12	12	5,905
令和4年度	13			1	0	12	13	13	2,726
出前事業	14			9	10	3	22	14	775
令和5年度	12			10	9	1	20	12	1,173
令和4年度	16			11	15	4	30	18	670
個展事業	266			266	262	259	787	266	29,256
令和5年度	309			309	309	309	927	309	8,596
令和4年度	300			300	300	300	900	300	1,259
小計	292			275	272	274	821	292	34,759
令和5年度	333			319	318	322	959	333	15,674
令和4年度	329			312	315	316	943	331	4,655
合 計								1,724	101,499
令和5年度								1,711	92,776
令和4年度								1,538	85,856

＜舞台技師と事務局の対応＞

登米市の文化発信の拠点施設である水の里ホール・Abebisou(登米祝祭劇場)を、多くの市民が安全・安心・快適に利用できるよう、施設の維持管理と貸与等の運営を適切に行った。

また、大ホール、小ホールの場合は舞台技師2名を配置し、より良いステージとなるよう力を注いだ。

舞台技師 大ホール利用件数 170 件、小ホール利用件数 193 件、合計 363 件

舞台機構・音響・照明のプラン立案、準備、操作および安全確認

事務局 来場者の安全確保、施設利用者の精算業務（利用料、預かりチケット精算など）

②利用料収入の年度・月別比較

(単位：円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
4月	398,260	224,925	223,436
5月	1,078,765	370,440	340,450
6月	913,415	1,247,955	756,195
7月	784,435	915,730	1,139,315
8月	507,930	1,016,920	602,310
9月	1,171,650	702,665	538,335
10月	829,000	966,920	1,028,715
11月	1,167,809	1,646,775	1,240,139
12月	1,205,915	771,515	923,220
1月	266,605	405,540	448,285
2月	831,805	468,985	652,520
3月	884,135	1,110,410	847,805
合計	10,039,724	9,848,780	8,740,725

③減免(利用料金の免除)での利用

登米市登米祝祭劇場条例第14条および別表2による利用

	利用日	催事名	主催者	減免額			理由	冷暖房費
				施設料	設備料	合計		
1	5月 14・15日	高校生絵画展 IN 登米市 2024 審査会	登米市教育委員会	8,800 円	0 円	8,800 円	別表 2の6	0 円
2	5月 18・19日	佐沼高校吹奏楽部 第 59 回定期演奏会	佐沼高校	37,000 円	81,930 円	118,930 円	別表 2の2	8,220 円
3	5月 29～31日	高校生絵画展 IN 登米市 2024①	登米市教育委員会	28,000 円	28,600 円	56,600 円	別表 2の6	0 円
4	6月 1・2日	高校生絵画展 IN 登米市 2024②	登米市教育委員会	25,480 円	23,860 円	49,340 円	別表 2の6	0 円
5	8月 22・23日	令和6年度登米市 戦没者追悼式	登米市市民生活部	15,000 円	16,770 円	31,770 円	別表 2の6	16,440 円
6	9月 21・22日	第 13 回登米市子どもまつり	登米市福祉事務所	47,760 円	76,280 円	124,040 円	別表 2の6	36,420 円
7	9月 26・27日	登米市小学校音楽文化祭	登米市教育委員会	36,000 円	50,860 円	86,860 円	別表 2の6	21,920 円
8	10月 22・23日	登米市中学校音楽文化祭	登米市教育委員会	30,800 円	33,400 円	64,200 円	別表 2の6	0 円
9	10月 24・25日	佐沼中学校合唱コンク ール	佐沼中学校	23,200 円	41,210 円	64,410 円	別表 2の2	0 円
10	11月3日	登米市市政功労者表彰式	登米市総務部	15,800 円	27,050 円	42,850 円	別表 2の6	0 円
11	11月6日	第 60 回宮城県音楽研究 大会登米・本吉大会	登米市教育委員会	44,400 円	40,360 円	84,760 円	別表 2の6	2,555 円
12	11月 9・10日	第 10 回記念 歌と踊りの祭典	ボランティアひまわり の会	20,310 円	15,066 円	35,376 円	別表 2の7	冷暖房費を含 めた施設・備 利用料合計の 3割を減免
13	11月 12～16日	第 22 回登米市絵本原画 展	登米市立迫図書館	49,440 円	68,860 円	118,300 円	別表 2の6	3,925 円
14	令和7年 11・12日	令和7年登米市出初め式	登米市消防本部	27,900 円	22,170 円	50,070 円	別表 2の6	13,700 円
15	3月 21 日	登米市市制施行 20 周年 式典ステージ事前確認	登米市総務部	8,000 円	22,900 円	30,900 円	別表 2の7	0 円
合 計				417,890 円	549,316 円	967,206 円		103,180 円

令和6年度 会計決算報告書

令和6年4月1日～令和7年3月31日

公益財団法人 登米文化振興財団

令和6年度 会計執行状況(収支計算書)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(補正予算第1号:令和6年5月24日、補正予算第2号:令和7年2月21日)

※差異は、予算現額から執行額を引いたもの

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	執行額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部						
1 事業活動収入						■は自主事業
1 基本財産運用収入	1,000	1,000	2,000	2,301	△ 301	
1 基本財産運用収入	1,000	1,000	2,000	2,301	△ 301	
1 基本財産利息収入	1,000	1,000	2,000	2,301	△ 301	基本財産定期預金73,842,000円の利息分
5 事業収入	11,653,000	1,363,000	13,016,000	13,417,825	△ 401,825	
1 事業収入	11,653,000	1,363,000	13,016,000	13,417,825	△ 401,825	
1 入場料収入	3,038,000	1,295,000	4,333,000	4,499,600	△ 166,600	とめ舞踊フェスティバル 615,000 宝くじ文化公演 512,000 登米もんじゅ寄席 350,000 とめフェス 152,000 ふだん着コンサート 118,900 ■高校芸術合同鑑賞会 2,139,200 ■新規開催「ディズニー映画会」 414,600 ■新作シネマ上映会 197,900
2 利用料収入	8,500,000	0	8,500,000	8,740,725	△ 240,725	水の里ホール・Abebisou 施設・設備利用料
4 講習会等収入	115,000	68,000	183,000	177,500	5,500	登展 86,000 スタインウェイであそぼう 35,000 絵画ワークショップ 30,000 舞台技術講座 9,000 新規開催「親子ワークショップ(似顔絵)」 9,000 ラベンダースティック講習会 8,500
6 補助金等収入	87,328,000	5,545,000	92,873,000	92,850,915	22,085	
1 補助金等収入	87,328,000	5,545,000	92,873,000	92,850,915	22,085	
1 指定管理収入	87,328,000	5,271,000	92,599,000	92,599,000	0	指定管理料(登米市)
4 補助金等収入	0	274,000	274,000	251,915	22,085	アウトリーチ 174,728 絵画ワークショップ 77,187
8 寄付金収入	1,549,000	△ 476,000	1,073,000	1,073,830	△ 830	
1 寄付金収入	1,549,000	△ 476,000	1,073,000	1,073,830	△ 830	
1 寄付金収入	1,549,000	△ 1,549,000	0	0	0	
2 指定寄付金収入	0	1,073,000	1,073,000	1,073,830	△ 830	上杉恭弘様 (次年度ミュージカル公演) 1,000,000 登米市舞踊団体連絡協議会 73,830
9 雑収入	923,000	449,000	1,372,000	1,556,215	△ 184,215	
1 雑収入	923,000	449,000	1,372,000	1,556,215	△ 184,215	
1 受取利息収入	1,000	4,000	5,000	38,104	△ 33,104	通帳利息
2 雑収入	922,000	445,000	1,367,000	1,518,111	△ 151,111	登米市視聴覚センター電気料 833,465 公演映像 153,500 施設管理事務手数料 134,904 自動販売機設置料 79,408 物品販売手数料 70,749 自動販売機電気料 61,017 チケット販売手数料ほか 58,348 ■舞台技術支援 112,200 ■チケット販売手数料 14,520
事業活動収入計	101,454,000	6,882,000	108,336,000	108,901,086	△ 565,086	

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	執行額	差 異	備 考
2 事業活動支出						
1 施設管理運営費支出	93,762,000	6,596,000	100,358,000	100,089,169	268,831	
1 施設管理運営費支出	93,762,000	6,596,000	100,358,000	100,089,169	268,831	
2 給与手当支出	37,521,000	375,000	37,896,000	37,895,600	400	職員 8 名
4 福利厚生費支出	7,972,000	△ 93,000	7,879,000	7,868,692	10,308	社会保険料 5,717,635 退職金共済掛金 1,584,000 労働保険料 518,769 健康診断料ほか 48,288
6 会議費支出	15,000	0	15,000	3,862	11,138	来客用茶菓 3,862
7 旅費交通費支出	20,000	0	20,000	0	20,000	
8 通信運搬費支出	363,000	0	363,000	337,924	25,076	電話料 174,035 インターネット接続料 64,416 光通信利用料 56,760 火災通報ダイヤル電話料 31,715 切手 10,998
10 消耗品費支出	622,000	0	612,000 (流用△10,000を含む)	611,962	38	舞台用品 225,355 事務用品 118,172 コピーパフォーマンス料 99,687 清掃・衛生用品 92,188 館内外電球 66,110 PCウイルス対策ソフト 10,450 1.1.11へ流用 (10,000)
11 修繕費支出	2,250,000	0	2,265,000 (流用15,000を含む)	2,264,240	760	駐車場 (P1) 区画線設置修繕 495,000 大ホール・舞台照明設備無停電電源装置・直流電源装置 490,490 空調設備AC-1-1ダクト 231,000 2階男子トイレ給水自動洗浄センサー 214,500 冷却水ポンプ用電磁開閉器 192,500 小ホールほか排煙窓修繕 160,600 1階女子トイレ・2階男子トイレ水漏れ 99,000 消火器 (6 台) の交換修理 93,500 駐車場 (P3) 区画線設置修繕 88,000 大ホール上手階段通路誘導灯 70,950 誘導灯電磁接触器修繕 66,000 空調設備端末伝送装置用メモリーバックアップバッテリー 37,400 誘導灯バッテリー及び非常用照明ランプ 25,300 1.1.10から流用 (10,000) 1.1.16から流用 (4,000) 1.1.23から流用 (1,000)
12 印刷製本費支出	71,000	△ 50,000	21,000	20,240	760	領収書 20,240
13 燃料費支出	3,083,000	1,010,000	3,790,000 (流用△303,000を含む)	3,789,333	667	重油 3,470,610 灯油 188,925 L P ガス 73,423 営業車ガソリン 56,375 1.1.18へ流用 (303,000)
14 光熱水費支出	8,214,000	5,111,000	13,271,000 (流用△54,000を含む)	13,258,206	12,794	館内電気料 12,450,767 館内水道料 719,828 駐車場電気料 87,611 1.1.18へ流用 (54,000)
15 賃借料支出	767,000	△ 5,000	762,000	761,865	135	営業車使用料 479,952 印刷機使用料 141,240 コピー機使用料 120,120 NHK受信料 20,553

(単位:円)

科 目		当初予算額	補正予算額	予算現額	執行額	差 異	備 考
	16 保険料支出	332,000	△ 51,000	277,000 (流用△4,000を含む)	276,210	790	職員傷害保険 195,200 施設賠償責任保険 42,200 営業車損害保険 38,810 1. 1. 11へ流用 (4,000)
	18 租税公課支出	4,546,000	0	4,903,000 (流用357,000を含む)	4,778,000	125,000	消費税 4,648,400 法人税、地方法人税、法人県民税・市民税 129,400 委託契約用収入印紙 200 1. 1. 13から流用 (303,000) 1. 1. 14から流用 (54,000)
	23 委託料支出	27,787,000	0	27,786,000 (流用△1,000を含む)	27,784,570	1,430	警備・清掃等施設管理 13,590,940 消防設備保守点検 865,150 エレベーター保守点検 646,800 冷温水発生機・冷却塔保守点検 1,738,000 浄化槽維持管理 414,700 自家用電気工作物保守点検 579,480 自動ドア保守点検 118,800 中央監視装置・自動制御機器・空調設備保守点検 2,024,000 機械警備 438,900 建物及び敷地調査 363,000 樹木・除草・芝生管理 878,900 業務管理システム保守点検 396,000 舞台機構設備保守 2,013,000 舞台音響設備保守 2,292,400 舞台照明設備保守 1,301,300 カワイコンサートピアノ保守 55,000 ヤマハコンサートピアノ保守 68,200 1. 1. 11へ流用 (1,000)
	25 手数料支出	199,000	299,000	498,000	438,465	59,535	劇場ウェブサイトリニューアル料 220,000 インターネットバンキング 66,000 地階ピアノ移動料 38,500 レンタルサーバー&ドメイン移行料 35,530 ごみ処理袋 33,000 銀行振込手数料 30,800 労働保険手数料 14,635
	2 施設管理以外の 運営費支出	8,791,000	△ 341,000	8,450,000	8,367,942	82,058	■は自主事業
	1 施設管理以外の 運営費支出	8,791,000	△ 341,000	8,450,000	8,367,942	82,058	
	5 役員報酬支出	916,000	0	916,000	877,400	38,600	評議員・理事・監事・評議員選定委員 877,400
	6 会議費支出	35,000	0	36,000 (流用1,000を含む)	35,251	749	出演者・スタッフの茶菓・弁当 34,219 ■出演者・スタッフの茶菓 1,032 2. 1. 15から流用 (1,000)
	7 旅費交通費支出	141,000	△ 12,000	129,000	109,445	19,555	出演者・講師の交通費 109,445
	8 通信運搬費支出	81,000	13,000	94,000	93,001	999	切手・はがき・メール便・書留 93,001
	10 消耗品費支出	306,000	△ 114,000	194,000 (流用2,000を含む)	193,951	49	ワークショップ材料・画材ほか 188,451 ■コピー用紙 5,500 2. 1. 15から流用 (2,000)
	12 印刷製本費支出	542,000	△ 24,000	518,000	517,374	626	情報紙イベントマップ 373,736 イベント告知用ポスター、ちらし 143,638
	15 賃借料支出	40,000	△ 1,000	33,000 (流用△6,000を含む)	16,770	16,230	音楽著作権使用料 12,770 電波利用料 4,000 2.1.6へ流用(1,000) 2.1.10へ流用(2,000) 2.1.25へ流用(3,000)

(単位:円)

科 目		当初予算額	補正予算額	予算現額	執行額	差 異	備 考
	16 保険料支出	68,000	0	68,000	67,230	770	役員等傷害保険 67,230
	17 諸謝金支出	67,000	163,000	230,000	229,500	500	出演者・講師謝礼 229,500
	18 租税公課支出	4,000	△ 1,000	3,000	2,870	130	出演契約収入印紙・納税証明書 1,870 ■出演契約用収入印紙 1,000
	19 負担金支出	958,000	2,062,000	3,020,000	3,019,600	400	ドリーム☆キッズ 1,500,000 登米もんじゅ寄席 350,000 とめ舞踊フェスティバル 345,000 全国公文協・公益法人協会 会費 104,500 技能検定試験受験料 64,600 ステージサポータークラブ活動費 20,000 登米中央商工会会費 13,000 職員研修等負担金 10,000 ■新作シネマ上映会 612,500
	20 助成金支出	180,000	△ 93,000	87,000	86,392	608	演劇公演（劇団どんちょうの会） 20,000 演奏会（ハーモニーなでしこ） 20,000 演奏会（はさま吹奏楽団） 19,716 登米市合唱祭（登米市合唱連盟） 14,132 クラリネットリサイタル（同実行委員会） 12,544
	23 委託料支出	5,169,000	△ 2,999,000	2,170,000	2,169,360	640	会計顧問業務 330,000 財務会計ソフト保守 129,360 スタインウェイピアノ保守 110,000 ■高校芸術合同鑑賞会 1,600,000
	24 広告宣伝費支出	45,000	387,000	432,000	431,200	800	TV広告 407,000 新聞広告・ラジオCM 24,200
	25 手数料支出	209,000	218,000	430,000 (流用3,000を含む)	429,470	530	公演映像編集 159,400 ピアノ調律 49,500 チケット販売手数料 46,100 ホール清掃 42,680 事務室内ローカルネットワーク設置・保守 39,237 ちらし区分け配達 29,828 交通誘導業務 26,400 ■ホール清掃 30,800 ■チケット販売手数料 5,525 2.1.15から流用（3,000）
	27 雑支出	30,000	60,000	90,000	89,128	872	慶弔費ほか 89,128
事業活動支出計		102,553,000	6,255,000	108,808,000	108,457,111	350,889	
事業活動収支差額		△ 1,099,000	627,000	△ 472,000	443,975	△ 915,975	

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	執行額	差 異	備 考
II 投資活動収支の部						
1 投資活動収入						
1 基本財産取崩収入	0	0	0	0	0	
1 基本財産取崩収入	0	0	0	0	0	
2 特定資産取崩収入	1,800,000	△ 800,000	1,000,000	1,000,000	0	
1 減価償却引当預金 取崩収入	300,000	△ 300,000	0	0	0	
2 市民参加型事業 積立預金取崩収入	1,500,000	△ 500,000	1,000,000	1,000,000	0	ミュージカル公演 1,000,000
3 固定資産売却収入	0	0	0	0	0	
1 固定資産売却収入	0	0	0	0	0	
投資活動収入計	1,800,000	△ 800,000	1,000,000	1,000,000	0	
2 投資活動支出						
1 基本財産取得支出	0	0	0	0	0	
1 基本財産取得支出	0	0	0	0	0	
2 特定資産取得支出	401,000	2,312,000	2,713,000	2,701,520	11,480	
1 市民参加型事業 積立預金支出	0	1,874,000	1,874,000	1,873,830	170	指定寄付金の積み立て ・ 上杉恭弘様 (次年度ミュージカル公演) 1,000,000 ・ 登米市舞踊団体連絡協議会 73,830 次年度「仙台フィルとうたおう」への積み立て 800,000
2 減価償却 引当預金支出	401,000	438,000	839,000	827,690	11,310	資産償却分の引き当て
3 固定資産取得支出	300,000	△ 300,000	0	0	0	
1 什器備品購入支出	300,000	△ 300,000	0	0	0	
投資活動支出計	701,000	2,012,000	2,713,000	2,701,520	11,480	
投資活動収支差額	1,099,000	△ 2,812,000	△ 1,713,000	△ 1,701,520	△ 11,480	
III 財務活動収支の部						
1 財務活動収入						
1 借入金収入	0	0	0	0	0	
1 借入金収入	0	0	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	0	0	
2 財務活動支出						
1 借入金返済支出	0	0	0	0	0	
1 借入金返済支出	0	0	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	
IV 予備費支出	100,000	0	100,000	0	100,000	
1 予備費支出	100,000	0	100,000	0	100,000	
当期収支差額	△ 100,000	△ 2,185,000	△ 2,285,000	△ 1,257,545	△ 1,027,455	
前期繰越収支差額	3,326,000	663,000	3,989,000	5,410,597	△ 1,421,597	
次期繰越収支差額	3,226,000	△ 1,522,000	1,704,000	4,153,052	△ 2,449,052	

貸借対照表

令和 7 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	232,680	86,535	146,145
普通預金	8,096,033	11,492,445	△ 3,396,412
普通預金（預り金）	286,418	281,968	4,450
未収金	136,730	70,214	66,516
前払金	121,399	140,461	△ 19,062
流動資産合計	8,873,260	12,071,623	△ 3,198,363
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	73,842,000	73,842,000	0
基本財産合計	73,842,000	73,842,000	0
(2) 特定資産			
減価償却引当預金	33,571,305	32,743,615	827,690
市民参加型事業積立預金	7,132,403	6,258,573	873,830
特定資産合計	40,703,708	39,002,188	1,701,520
(3) その他固定資産			
車輛運搬具	0	0	0
什器備品	2,143,356	2,971,046	△ 827,690
その他の固定資産合計	2,143,356	2,971,046	△ 827,690
固定資産合計	116,689,064	115,815,234	873,830
資産合計	125,562,324	127,886,857	△ 2,324,533
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,932,816	5,525,797	△ 1,592,981
前受金	137,084	132,260	4,824
預り金	641,908	992,969	△ 351,061
流動負債合計	4,711,808	6,651,026	△ 1,939,218
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	4,711,808	6,651,026	△ 1,939,218
III 正味財産の部			
1. 基金			
2. 指定正味財産			
市民参加型事業積立預金	6,332,403	6,258,573	73,830
指定正味財産合計	6,332,403	6,258,573	73,830
3. 一般正味財産			
一般正味財産合計	114,518,113	114,977,258	△ 459,145
正味財産合計	120,850,516	121,235,831	△ 385,315
負債及び正味財産合計	125,562,324	127,886,857	△ 2,324,533

正味財産増減計算書

令和 6 年 4 月 1 日 から 令和 7 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	2,301	2,215	86
基本財産受取利息	2,301	2,215	86
② 事業収益	13,417,825	13,550,480	△ 132,655
入場料収益	4,499,600	3,554,500	945,100
利用料収益	8,740,725	9,848,780	△ 1,108,055
講習会等収益	177,500	147,200	30,300
③ 受取補助金等	92,850,915	93,236,837	△ 385,922
指定管理収益	92,599,000	92,401,000	198,000
補助金等収入	251,915	835,837	△ 583,922
④ 受取寄付金	1,000,000	0	1,000,000
受取寄付金振替額	1,000,000	0	1,000,000
⑤ 雑収益	1,556,215	1,350,354	205,861
受取利息	38,104	663	37,441
雑収益	1,518,111	1,349,691	168,420
経常収益計	108,827,256	108,139,886	687,370
(2) 経常費用			
施設管理運営費	100,089,169	100,199,311	△ 110,142
給料手当	37,895,600	37,677,600	218,000
福利厚生費	7,868,692	7,587,174	281,518
会議費	3,862	1,458	2,404
通信運搬費	337,924	355,935	△ 18,011
消耗品費	611,962	681,742	△ 69,780
修繕費	2,264,240	2,633,994	△ 369,754
印刷製本費	20,240	20,130	110
燃料費	3,789,333	3,726,659	62,674
光熱水料費	13,258,206	13,310,609	△ 52,403
賃借料	761,865	765,497	△ 3,632
保険料	276,210	277,890	△ 1,680
租税公課	4,778,000	5,068,200	△ 290,200
委託費	27,784,570	27,784,570	0
手数料	438,465	307,853	130,612
施設管理以外の運営費	9,195,632	9,336,878	△ 141,246
役員報酬	877,400	908,600	△ 31,200
会議費	35,251	57,007	△ 21,756
旅費交通費	109,445	96,160	13,285

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
通信運搬費	93,001	76,922	16,079
消耗品費	193,951	176,470	17,481
印刷製本費	517,374	582,898	△ 65,524
賃借料	16,770	40,156	△ 23,386
保険料	67,230	67,230	0
諸謝金	229,500	277,500	△ 48,000
租税公課	2,870	4,970	△ 2,100
支払負担金	3,019,600	3,103,510	△ 83,910
支払助成金	86,392	60,000	26,392
委託費	2,169,360	2,784,360	△ 615,000
広告宣伝費	431,200	20,900	410,300
減価償却費	827,690	691,679	136,011
手数料	429,470	355,970	73,500
雑費	89,128	32,546	56,582
経常費用計	109,284,801	109,536,189	△ 251,388
評価損益調整前経常増減額	△ 457,545	△ 1,396,303	938,758
当期経常増減額	△ 457,545	△ 1,396,303	938,758
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益	0	9,999	△ 9,999
固定資産売却益	0	9,999	△ 9,999
経常外収益計	0	9,999	△ 9,999
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	0	1	△ 1
固定資産除却損	0	1	△ 1
② 前期損益修正損	1,600	0	1,600
前期損益修正損	1,600	0	1,600
経常外費用計	1,600	1	1,599
当期経常外増減額	△ 1,600	9,998	△ 11,598
当期一般正味財産増減額	△ 459,145	△ 1,386,305	927,160
一般正味財産期首残高	114,977,258	116,363,563	△ 1,386,305
一般正味財産期末残高	114,518,113	114,977,258	△ 459,145
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	1,073,830	1,155,997	△ 82,167
受取寄付金	1,073,830	1,155,997	△ 82,167
② 一般正味財産への振替額	1,000,000	0	1,000,000
当期指定正味財産増減額	73,830	1,155,997	△ 1,082,167
指定正味財産期首残高	6,258,573	5,102,576	1,155,997
指定正味財産期末残高	6,332,403	6,258,573	73,830
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	120,850,516	121,235,831	△ 385,315

正味財産増減計算書内訳表

令和 6 年 4 月 1 日 から 令和 7 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	1,151	0	1,150	2,301
基本財産受取利息	1,151	0	1,150	2,301
② 事業収益	12,108,245	1,309,580	0	13,417,825
入場料収益	4,499,600	0	0	4,499,600
利用料収益	7,431,145	1,309,580	0	8,740,725
講習会等収益	177,500	0	0	177,500
③ 受取補助金等	80,813,045	8,333,910	3,703,960	92,850,915
指定管理収益	80,561,130	8,333,910	3,703,960	92,599,000
補助金等収益	251,915	0	0	251,915
④ 受取寄付金	1,000,000	0	0	1,000,000
受取寄付金振替額	1,000,000	0	0	1,000,000
⑤ 雑収益	440,976	262,722	852,517	1,556,215
受取利息	19,052	0	19,052	38,104
雑収益	421,924	262,722	833,465	1,518,111
経常収益計	94,363,417	9,906,212	4,557,627	108,827,256
(2) 経常費用				
施設管理費	87,137,192	10,072,955	2,879,022	100,089,169
給料手当	34,863,952	1,515,824	1,515,824	37,895,600
福利厚生費	7,239,196	314,748	314,748	7,868,692
会議費	3,128	734	0	3,862
通信運搬費	273,718	64,206	0	337,924
消耗品費	495,689	116,273	0	611,962
修繕費	1,834,034	430,206	0	2,264,240
印刷製本費	18,620	810	810	20,240
燃料費	3,078,943	709,826	564	3,789,333
光熱水料費	10,064,040	2,360,701	833,465	13,258,206
賃借料	732,531	24,534	4,800	761,865
保険料	251,800	16,214	8,196	276,210
租税公課	4,396,655	195,409	185,936	4,778,000
委託費	23,482,049	4,302,521	0	27,784,570
手数料	402,837	20,949	14,679	438,465
施設管理以外の運営費	7,653,753	51,223	1,490,656	9,195,632
役員報酬	385,392	0	492,008	877,400
会議費	35,251	0	0	35,251
旅費交通費	102,349	3,548	3,548	109,445

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
通信運搬費	88,468	41	4,492	93,001
消耗品費	187,817	3,067	3,067	193,951
印刷製本費	517,374	0	0	517,374
賃借料	16,490	280	0	16,770
保険料	0	0	67,230	67,230
諸謝金	229,500	0	0	229,500
租税公課	1,800	0	1,070	2,870
支払負担金	2,937,992	4,804	76,804	3,019,600
支払助成金	86,392	0	0	86,392
委託費	1,710,000	0	459,360	2,169,360
広告宣伝費	431,200	0	0	431,200
減価償却費	513,021	22,289	292,380	827,690
手数料	410,707	17,194	1,569	429,470
雑費	0	0	89,128	89,128
経常費用計	94,790,945	10,124,178	4,369,678	109,284,801
評価損益調整前経常増減額	△ 427,528	△ 217,966	187,949	△ 457,545
当期経常増減額	△ 427,528	△ 217,966	187,949	△ 457,545
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 固定資産売却益	0	0	0	0
固定資産売却益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
① 固定資産除却損	0	0	0	0
固定資産除却損	0	0	0	0
② 前期損益修正損	1,600	0	0	1,600
前期損益修正損	1,600	0	0	1,600
経常外費用計	1,600	0	0	1,600
当期経常外増減額	△ 1,600	0	0	△ 1,600
他会計振替額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 429,128	△ 217,966	187,949	△ 459,145
一般正味財産期首残高	57,920,283	13,292,259	43,764,716	114,977,258
一般正味財産期末残高	57,491,155	13,074,293	43,952,665	114,518,113
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金	1,073,830	0	0	1,073,830
受取寄付金	1,073,830	0	0	1,073,830
② 一般正味財産への振替額	1,000,000	0	0	1,000,000
当期指定正味財産増減額	73,830	0	0	73,830
指定正味財産期首残高	6,258,573	0	0	6,258,573
指定正味財産期末残高	6,332,403	0	0	6,332,403
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	63,823,558	13,074,293	43,952,665	120,850,516

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 公益法人会計基準（内閣府公益認定等委員会平成20年4月11日）を、平成24年4月1日より採用。
- (2) 固定資産の減価償却の方法は定額法による。
- (3) 消費税の会計処理は、税込方式による。
- (4) 資金の範囲には、現金、預金、未収金、前払金、立替金、未払金、前受金及び預り金を含めている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	73,842,000	0	0	73,842,000
小 計	73,842,000	0	0	73,842,000
特定資産				
減価償却引当預金	32,743,615	827,690	0	33,571,305
市民参加型事業積立預金	6,258,573	1,873,830	1,000,000	7,132,403
小 計	39,002,188	2,701,520	1,000,000	40,703,708
合 計	112,844,188	2,701,520	1,000,000	114,545,708

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	73,842,000	0	(73,842,000)	—
小 計	73,842,000	0	(73,842,000)	—
特定資産				
減価償却引当預金	33,571,305	0	(33,571,305)	—
市民参加型事業積立預金	7,132,403	(6,332,403)	(800,000)	—
小 計	40,703,708	(6,332,403)	(34,371,305)	—
合 計	114,545,708	(6,332,403)	(108,213,305)	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	0	0	0
什器備品	49,455,287	47,311,931	2,143,356
合 計	49,455,287	47,311,931	2,143,356

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	1,000,000
合 計	1,000,000

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略している。

財 産 目 録

令和 7 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現 金	手元保管	令和 6 年度利用料・運転資金	232,680
	預 金	普通預金	運転資金	8,096,033
		七十七銀行佐沼支店		
		普通預金	所得税・雇用保険料他の預かり分	286,418
		七十七銀行佐沼支店		
	未収金		令和 6 年度利用料・雑収入	136,730
	前払金		令和 7 年度通信運搬費他	121,399
流動資産合計				8,873,260
(固定資産)				
基本財産	基本財産定期預金	定期預金	運用益を公益目的事業と	73,842,000
		みやぎ登米農業協同組合	管理費に充てるため	
特定資産	減価償却引当預金	普通預金	特定の財産の取得または	33,571,305
		七十七銀行佐沼支店	改良に充てるため	
	市民参加型事業 積立預金	普通預金	公益目的事業に充てるため	7,132,403
		七十七銀行佐沼支店		
その他 固定資産	車両運搬具	登米祝祭劇場	主に公益目的事業に使用	0
	什器備品	登米祝祭劇場	主に公益目的事業に使用	2,143,356
固定資産合計				116,689,064
資産合計				125,562,324
(流動負債)				
	未払金		令和 6 年度消費税、光熱水費他	3,932,816
	前受金		令和 7 年度利用料収入	137,084
	預り金		所得税・社会保険料他の預かり分	641,908
流動負債合計				4,711,808
(固定負債)				0
固定負債合計				0
負債合計				4,711,808
正味財産				120,850,516

令和 7 年度事業計画書

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

公益財団法人 登米文化振興財団

令和7年度事業計画について

1 登米祝祭劇場の施設管理運営事業

(1)「登米祝祭劇場管理運営に関する基本協定書」(令和5年3月24日締結。以下、「基本協定書」という。)および「登米祝祭劇場指定管理者業務に関する仕様書」(以下、「仕様書」という。)に定める業務の遂行

- ①利用許可に関する業務
- ②利用料金に関する業務
- ③施設及び設備の維持管理に関する業務
- ④運営に関する業務

(2)管理運営に当たっての基本方針

- ・劇場の設置目的を踏まえ、芸術文化活動の拠点施設として、市民の生活文化の向上と福祉の増進を図る。
- ・市民の平等な施設利用の確保しながら、適切かつ効率的な管理運営を進める。
- ・劇場をご利用のお客様へのサービスを充実させ、施設の利用率アップを目指す。
そのために職員の接遇や舞台技術の向上に努める。
- ・劇場の特殊な施設・設備は専門業者と協力して、適切な維持管理を進める。また、効果的・効率的な運営を実施して、経費の縮減に努める。
- ・適切な組織及び職員体制を構築して、管理業務の安定化を図る。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大が続いている。劇場では入り口での検温、消毒の呼びかけ、利用前後の施設の換気、共用備品の消毒など、お客様が安心して劇場を利用いただけるよう万全の対策を講じる。

開館日数	307日	利用料収入	8,500,000円
利用件数	2,000件	減免件数	25件
利用者数	120,000人	減免金額	1,400,000円

(3)指定期間 令和5年4月1日～令和10年3月31日

(4)基本協定書に基づく業務委託先

委託期間 令和5年4月1日～令和10年3月31日

No.	業務名	内 容
		委 託 先
1	清掃等施設管理 及び警備業務	常駐4人、清掃等施設管理、床・排水設備定期清掃、地下タンク清掃 点検、環境衛生等管理、常駐警備、地震・災害対応など 清建CSP東北共同企業体
2	消防設備 保守点検業務	年2回、自動火災報知、消火器、誘導標識、屋内消火栓、自家発電、 連結散水、非常用放送、防火・排煙、自家発電負荷点検など 亀井電気株式会社
3	エレベーター 保守点検業務	2機/年6回、原動機等の整備・清掃、部品交換、かご内照明など ナショナルエレベーター工業株式会社
4	冷温水発生機・ 冷却塔保守点検業務	冷温水機保守整備/年4回、冷却水処理管理/年6回 冷温水機2機整備・冷却水機2機整備・運転切替・溶液分析など 荏原冷熱システム株式会社
5	浄化槽維持管理業務	月3回、清掃・汚泥調整、消毒薬品、法定検査、水質検査など 協業組合県北清掃公社
6	自家用電気工作物 保守点検業務	年次点検/年1回、月次点検/年6回 受電設備・配電設備・非常用発電設備・蓄電池設備など 一般財団法人東北電気保安協会宮城事業本部

7	自動ドア 保守点検業務	3機/年2回、動力作動部、制御装置、センサー、電気回路など ナブコシステム株式会社
8	中央監視・自動制御 機器保守点検業務	年2回、熱源回り制御、空調機制御、冷暖房切替など 東テク株式会社東北支店
9	空調設備 保守点検業務	年2回、空調調和機、フィルター清掃、ファンコイルユニットなど 東テク株式会社東北支店
10	機械警備業務	閉館時機械警備、防犯、火災監視、設備監視 セコム株式会社
11	建物 及び敷地調査業務	年1回、建物・敷地の劣化及び破損部分等調査 株式会社渡辺土建
12	樹木・除草・芝生 管理業務	除草管理/年3回、芝生管理/年4回 公益社団法人登米市シルバー人材センター
13	業務管理システム 保守点検業務	毎月、施設予約システム、チケット管理、友の会会員管理 株式会社ウィングシステムズ
14	舞台機構設備 保守点検業務	年3回、吊物電動昇降装置、迫り装置、奈落警報盤、機構制御など 株式会社サンケン・エンジニアリング
15	舞台音響設備 保守点検業務	年2回(本点検1回、簡易点検1回)、音響調整卓、電力増幅器など ヤマハサウンドシステム株式会社
16	舞台照明設備 保守点検業務	年2回、照明操作卓、主幹盤、照明器具など 丸茂電機株式会社
17	カワイ コンサートピアノ EX 保守点検業務	年1回、調整、整音、調律、清掃など 株式会社河合楽器製作所仙台支店
18	ヤマハ コンサートピアノ CFⅢ 保守点検業務	年1回、調整、整音、調律、清掃など 合資会社佐々木時計楽器店
19	ヤマハ グラントピアノ C2X 保守点検業務	年1回、調整、整音、調律、清掃など 合資会社佐々木時計楽器店

2 文化創造プラン事業（登米祝祭劇場の指定管理業務に係る文化振興事業）

（1）基本協定書および仕様書に定める文化振興事業の実施

①文化芸術事業

No.	事業名
芸術鑑賞事業 登米市随一の文化ホールが持つ高度な舞台用各種機能を生かし、各種コンサートや舞踊ショー、美術展等あらゆる舞台系芸術の発信を実施し、市民の鑑賞ニーズに応える。	
1	登米市市制施行 20 周年記念 第 27 回とめ舞踊フェスティバル 令和 7 年 12 月 13 日(土) 10:00 開演(9:30 開場) 大ホール 全席自由 1,000 円(当日 1,200 円) 登米市舞踊団体連絡協議会と協力して実施する、流派の垣根を越えた舞踊発表会。 共催 登米市舞踊団体連絡協議会(阿部恵子会長)
2	登米市市制施行 20 周年記念 三遊亭遊馬 第9回登米もんじゅ寄席 日程調整中 「佐野山」「蛙茶番」などを得意とする古典落語の名手、三遊亭遊馬師匠の独演会。 共催 三遊亭遊馬の落語を聴く会☆実行委員会

3	登米市市制施行 20 周年記念 第 26 回登米市美術協会展 令和 7 年 10 月 31 日(金)～11 月 3 日(月・祝) 小ホール 入場無料 登米市美術協会とともに実施する、大型作品を集めた登米市随一の美術展。 共催 登米市美術協会(及川英之会長)
4	招へいアーティストによるコンサート 「親しみクラシック」 演奏者・訪問場所・日程ともに調整中 音楽ファンの拡大を目指し、市内の学校や福祉施設等に出向き、生演奏を届ける訪問コンサートを開く。内外で活躍するプロの演奏家を招へいする。 共催 TOMEアートシアター委員会(千葉淳子委員長) (予定：登米市 登米市教育委員会)
5	新規事業 登米市市制施行 20 周年記念 仙台フィルとうたおう(第 16 回ときめき市民コンサート) 令和 7 年 10 月 11 日(土) 大ホール 出演：とめ市民合唱団(公募で集まった市民で構成) 仙台フィルハーモニー管弦楽団 これまで 15 回実施してきた「ときめき市民コンサート」を、登米市誕生 20 周年の節目の年に復活させる。復活公演にあたり、市民からの要望の多い「仙台フィルハーモニー管弦楽団」を招へいして、オーケストラの伴奏で市民の合唱を披露する。合唱参加者を広く公募して、オーケストラと共演するかけがえのない機会を提供するとともに、音楽愛好家の市民に、劇場で迫力あるフルオーケストラの演奏を堪能できる機会とする。
次代を担う人材の育成 登米市の明日を担う青少年たちに質の高い芸術文化を鑑賞・体験できる機会を提供する。	
1	地域プロアーティストによる訪問コンサート 訪問場所・日程ともに調整中 市内を拠点に活躍するプロのアーティストが、学校等に出向いて生演奏を届けるアウトリーチ事業。 協力 TOMEアートシアター委員会
2	親子で楽しむワークショップ 内容・日程ともに調整中 子どもたちを対象にした創作ワークショップを開く。芸術文化を通じて親子がふれあう機会とする。
3	新規事業 宮城県美術館の高精細レプリカ作品展 令和 7 年 9 月 10 日(水)～17 日(水) *16 日(火)は休館日 小ホール 現在改修工事のため休館中の宮城県美術館。同館が所蔵する高精細レプリカを特別公開する。絵画の細部まで再現した精巧な作りの作品 20 点を展示。期間中にはワークショップ等も開き、市民が絵画や美術作品に触れあう機会を提供する。 共催 宮城県美術館
芸術文化団体等の育成 市内で文化活動する市民を支援するとともに、発表の場や研修の機会を提供する。	
1	登米市市制施行 20 周年記念 第 21 回登展 ～登米市民ふれあい美術展～ 令和 7 年 4 月 26 日(土)～5 月 5 日(月・祝) *4 月 28 日(月)は休館日 小ホール 9:30～16:30(最終日は 15:00 まで) 入場無料 市民有志による実行委員会とともに企画する手づくり美術展。絵画愛好者を増やすためのワークショップも実施する予定。 共催 登米市民ふれあい美術展実行委員会(亀井陽逸委員長)

2	舞台技術講座 日程調整中 劇場特有の機材に触れ、舞台技術を習得する機会を提供する。技術ボランティアの育成にもつなげる。
3	舞台サポート事業 協力 登米祝祭劇場ステージサポータークラブ(高橋八代枝代表)
4	個人展示会 月替わりで、絵画、写真などの市民の手づくり作品を館内に展示。市民の創作活動の活性化を目指す。
5	チケット割引サービス事業 劇場ほかで開催されるイベントのチケットを窓口で取り扱い、会員には割引価格を適用する。劇場利用者への一層のサービス提供と劇場のファン獲得に努める。 協力 登米祝祭劇場友の会(佐藤千賀子会長)
6	文化振興助成制度に基づく支援事業 文化振興助成金交付規程に基づいた助成金を交付して、市内団体の文化活動を支援する。

②参加・体験事業

No.	事業名
参加・体験事業 多くの市民が文化活動に参加できる機会を創出し、子どもから大人までが楽しめる事業を実施する。	
1	登米市市制施行 20 周年記念 登米祝祭劇場ミュージカル劇団「ドリーム☆キッズ」第 23 回公演 令和 7 年 9 月 13 日(土)・14 日(日) 大ホール 全席自由 大人 1,000 円(当日 1,500 円) 小中高生 500 円(当日も同額) 未就学児 200 円(当日も同額) 市内及び近隣の小・中・高校生が所属する、劇場を拠点に活動する登米市唯一のミュージカル劇団の公演。 共催 劇団ドリーム☆キッズ・登米市ミュージカルを支える会(佐藤純子会長)
2	スタインウェイであそぼう 令和 7 年 4 月 26 日(土)～5 月 5 日(月・祝) *4 月 30 日(火)は休館日 大ホール ①9:00～10:00 ②10:30～11:30 ③13:00～14:00 ④14:30～15:30 9 日間 36 区分 1 区分 1,000 円(要事前申し込み) コンサート用グランドピアノ「スタインウェイ」に触れる機会を提供し、ピアノの活用と音楽活動の振興を図る。
3	ラベンダースティック講習会 日程調整中 劇場に咲き誇るラベンダーを使った講習会を開き、市民が触れ合う機会を提供する。
4	地域おこし・ふるさと再発見事業 協力 夢フェスタ水の里制作委員会(沼倉利光委員長)

③地域発信事業

No.	事業名
登米市の芸術文化の情報収集と発信 市内の様々な文化情報を収集し、広く発信する。	
1	登米祝祭劇場ウェブサイトの開設と更新 劇場のウェブサイトを開設、随時更新して、劇場でのイベント情報等を発信する。
2	SNS を活用した情報発信

	YouTube での動画配信や Facebook、Instagram、X(旧 Twitter)などを活用して、芸術文化情報を発信する。
3	情報紙「イベントマップ」の発行 劇場で催される文化イベントの情報を満載した情報紙イベントマップを発行し、市内全戸に配布する。
4	イベント情報の掲示 県内外の文化会館等から寄せられるポスター、ちらしを館内に掲示して、市民に情報を提供する。
登米市にゆかりのあるアーティストや文化人による公演等 登米市にゆかりがある人材を活用して、公演や展示会を実施する。市が持っている文化資源を生かして、市独自の文化を発信していく。	
1	地域活動アーティストによる訪問コンサート 演奏者・訪問場所・日程ともに調整中 音楽ファンの拡大を目指し、市内の学校や福祉施設等に出向き、生演奏を届ける訪問コンサートを開く。演奏者は市内で活動する登録アマチュアグループ。 協力 TOMEアートシアター委員会
2	ふだん着コンサート 出演者・日程ともに調整中 市内で活躍するアーティストに活動の場を提供し、肩肘の張らない親しみやすいステージを目指す。 全席自由 500 円(当日 600 円) 高校生以下無料(要整理券)
伝統文化の普及・継承 伝統文化の継承と新たな担い手の育成のため、郷土の芸能に触れる機会を提供する。	
1	郷土芸能の記録保存・動画配信 記録保存と動画の配信を通して、貴重な伝統芸能の継承と郷土芸能団体の活動促進を目指す。
登米市教育委員会(教育部文化財文化振興課)が実施する地域伝承文化振興事業に協力する。	
2	第 19 回登米市民俗芸能大会 令和 7 年 8 月 31 日(日) 大ホール 登米市民俗芸能協会に所属する芸能団体と、その団体から指導を受ける市内小中学生らが出演する郷土芸能の祭典。 主催 登米市民俗芸能協会 登米市教育委員会 登米市地域伝承文化保存支援推進会議
3	子ども伝統芸能公演(森舞台公演) とめ伝承芸能まつり 令和 7 年 6 月 29 日(日)・9 月 28 日(日) 主催 登米市教育委員会 登米市地域伝承文化保存支援推進会議
4	地域伝統芸能出前公演 「米川の水かぶり」、「カップパーフマラソン」などで、特設ステージを設置して民俗芸能の公演を実施する。 主催 登米市教育委員会 登米市地域伝承文化保存支援推進会議
5	担い手育成事業 小中学生を対象にした出前公演、ワークショップ、体験指導を実施する。 主催 登米市教育委員会 登米市地域伝承文化保存支援推進会議

④ 交流・連携創出事業

No.	事業名
交流・連携創出事業 多くの市民、文化団体、アーティスト等が集い、交流する事業を関係機関と共同で実施する。また、当公益法人が持つ舞台技術を提供して、イベントをより質の高いものとする。	
1	高校生絵画展 IN 登米市 2025 令和 7 年 5 月 29 日(木)～6 月 1 日(日)

	9:30～18:00(最終日は 15:00 まで) 小ホール 入場無料 共催 登米市教育委員会(教育部文化財文化振興課)
2	第 23 回登米市絵本原画展 令和 7 年 11 月 12 日(水)～15 日(土) 小ホール 入場無料 共催 登米市立迫図書館 登米市立登米図書館
3	全日本吹奏楽コンクール 第 68 回宮城県大会予選 登米・本吉地区大会 令和 7 年 7 月 13 日(日) 大ホール 入場料未定 共催 登米市教育委員会 宮城県登米地区吹奏楽連盟
	中止 登米市小学校音楽文化祭 共催 登米市教育委員会 登米市小学校音楽研究部会 「長年続く伝統の行事だが、少子化による学校の統廃合や運営面での課題を検討した結果、6 年度をもって中止という判断に至った」と主催者から報告を受けた。
4	登米市中学校音楽文化祭 令和 7 年 10 月 22 日(水) 大ホール 入場無料 共催 登米市教育委員会 登米市中学校音楽研究部会
5	第 59 回宮城県アンサンブルコンテスト予選 登米地区大会 令和 7 年 12 月 14 日(日) 大ホール 当日 500 円 共催 登米市教育委員会 宮城県登米地区吹奏楽連盟
6	第 31 回登米市合唱祭 令和 7 年 11 月 15 日(土) 大ホール 共催 登米市合唱連盟
7	市内プレイガイドで主催事業のチケット取り扱い 主催するイベントのチケットを、市内 10 カ所のプレイガイドで取り扱い、市民の便を図る。

(2) 基本協定書に定める自主事業の実施

No.	事業名
1	高校芸術合同鑑賞会<古典> 大ホール 三遊亭遊馬 落語会 令和7年7月2日(水) 10:00 登米高等学校 13:30 佐沼高等学校 3日(木) 10:00 登米総合産業高等学校 協力 佐沼高等学校 登米高等学校 登米総合産業高等学校
2	新作シネマ上映会 内容・日程ともに調整中 大ホール 話題の新作映画を低廉な価格で提供する。
3	プロモーター等との共催事業 プロモーターやテレビ放送局などと共同で、文化イベントを実施する。
4	舞台技術支援 登米市の文化団体等が劇場で実施する文化発表に対して、ホール技師が持つ舞台技術を提供する。より高度な演出やステップアップした公演を実現することで、市民の文化活動を支援して、活動の促進につなげる。

令和 7 年度収支予算書

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

公益財団法人 登米文化振興財団

令和7年度収支予算について

(単位:千円)

科 目	予 算 額		増 減	備 考
	本 年 度	前年度当初		
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				■は自主事業
1 基本財産運用収入	1	1	0	
1 基本財産運用収入	1	1	0	
1 基本財産利息収入	1	1	0	定期預金運用利息73,842,000円の0.002%
5 事業収入	13,133	11,653	1,480	
1 事業収入	13,133	11,653	1,480	
1 入場料収入	4,338	3,038	1,300	仙台フィルとうたおう 1,300 劇団ドリーム☆キッズ ミュージカル公演 438 とめ舞踊フェスティバル 400 登米もんじゅ寄席 225 ふだん着コンサート 30 ■高校芸術合同鑑賞会 1,545 ■新作シネマ上映会 400
2 利用料収入	8,500	8,500	0	水の里ホール・Abebisou 施設・設備利用料 8,500
3 講習会等収入	295	115	180	仙台フィルとうたおう 180 登展 60 スタインウェイであそぼう 25 舞台技術講座 15 親子で楽しむワークショップ 15
6 補助金等収入	87,328	87,328	0	
1 補助金等収入	87,328	87,328	0	
1 指定管理収入	87,328	87,328	0	指定管理料(登米市) 87,328
8 寄付金収入	1,049	1,549	△ 500	
1 寄付金収入	1,049	1,549	△ 500	
1 寄付金収入	1,049	1,549	△ 500	劇団ドリーム☆キッズより 1,049
9 雑収入	923	923	0	
1 雑収入	923	923	0	
1 受取利息収入	1	1	0	通帳利息 1
2 雑収入	922	922	0	登米市視聴覚センター電気料(45,000円×12カ月) 540 施設管理事務手数料(7,000円×12カ月) 84 自動販売機設置料(6,500円×12カ月) 78 物品販売手数料 50 利用に伴う処理料込みごみ袋代ほか 40 チケット販売手数料ほか 110 ■チケット販売手数料ほか 20
事業活動収入計	102,434	101,454	980	

(単位:千円)

科 目	予 算 額		増 減	備 考
	本 年 度	前年度当初		
2 事業活動支出				
1 施設管理運営費支出	93,762	93,762	0	
1 施設管理運営費支出	93,762	93,762	0	
2 給与手当支出	37,521	37,521	0	職員8名 37,521
4 福利厚生費支出	7,972	7,972	0	社会保険料 5,766 退職金共済掛金 1,800 労働保険料 326 健康診断料ほか 80
6 会議費支出	15	15	0	来客用茶菓 15
7 旅費交通費支出	20	20	0	登米祝祭劇場運営協議会 20
8 通信運搬費支出	363	363	0	電話料(15,000円×12カ月) 180 インターネット接続料(6,468円×12カ月) 77 光通信利用料(4,730円×12カ月) 57 火災通報ダイヤル電話料(2,642円×12カ月) 32 切手・はがき・メール便ほか 17
10 消耗品費支出	622	622	0	舞台用品(照明用電球、カラーフィルターなど) 237 事務用品(コピー用紙、印刷機インクなど) 114 コピーのパフォーマンス料(8,000円×12カ月) 96 コロナウイルス感染症対策用品 85 清掃・衛生用品(トイレトペーパー、洗剤など) 65 館内外電球 25
11 修繕費支出	2,250	2,250	0	施設・機械修繕 2,250
12 印刷製本費支出	71	71	0	封筒、舞台図面、領収書 71
13 燃料費支出	3,083	3,083	0	重油(25,000ℓ×@108) 2,700 灯油(1,600ℓ×@108) 173 営業車ガソリン(13,000円×12カ月) 156 LPガス(4,500円×12カ月) 54
14 光熱水費支出	8,214	8,214	0	館内電気料(614,000円×12カ月) 7,368 館内水道料(53,500円×12カ月) 642 駐車場電気料(14,000円×12カ月) 168 屋外水道料(36,000円×12カ月) 36
15 賃借料支出	767	767	0	営業車使用料(39,996円×12カ月) 480 印刷機使用料(11,770円×12カ月) 141 コピー機使用料(10,010円×12カ月) 120 NHK受信料 26
16 保険料支出	332	332	0	職員傷害保険 245 施設賠償責任保険 44 営業車損害保険 43
18 租税公課支出	4,546	4,546	0	消費税 4,229 法人税、地方法人税、法人県民税・市民税 245 契約・賃借契約用収入印紙 50 営業車自動車税ほか 22
23 委託料支出	27,787	27,787	0	警備・清掃等施設管理 13,591 消防設備保守点検 865 エレベーター保守点検(2機) 647 冷温水発生機・冷却塔保守点検(各2機) 1,738 浄化槽維持管理 415 自家用電気工作物保守点検 581 自動ドア保守点検(2機) 119 中央監視装置・自動制御機器・空調設備保守点検 2,024 機械警備 439 建物及び敷地調査 363 樹木・除草・芝生管理 879 業務管理システム保守点検 396 舞台機構設備保守 2,013 舞台音響設備保守 2,292 舞台照明設備保守 1,301 ヤマハコンサートピアノ保守(CFⅢ・C2X各1台) 69 カワイコンサートピアノ保守(EX1台) 55
25 手数料支出	199	199	0	インターネットバンキング(5,500円×12カ月) 66 銀行振込手数料(5,000円×12カ月) 60 労働保険手数料 50 処理料込みごみ袋 23

(単位:千円)

科 目	予 算 額		増 減	備 考
	本 年 度	前年度当初		
2 施設管理以外の 運営費支出	14,991	8,791	6,200	■は自主事業
1 施設管理以外の 運営費支出	14,991	8,791	6,200	
5 役員報酬支出	916	916	0	評議員・理事・監事・基金管理委員 916
6 会議費支出	45	35	10	出演者・スタッフの茶菓、弁当 43 ■出演者・スタッフの茶菓 2
7 旅費交通費支出	158	141	17	出演者・講師の宿泊費、交通費ほか 137 ステージサポータークラブ イベント協力 21
8 通信運搬費支出	118	81	37	告知用切手、はがき、メール便 111 主催事業会議開催通知 2 ■告知用切手、はがき、メール便 5
10 消耗品費支出	327	306	21	舞台道具、衣装、画材、カラーペーパー、コピー用紙ほか 327
12 印刷製本費支出	682	542	140	情報紙イベントマップ(年4回発行) 340 イベント告知用ポスター、ちらし 342
15 賃借料支出	70	40	30	音楽著作権使用料、舞台機材レンタル 70
16 保険料支出	68	68	0	役員等傷害保険 68
17 諸謝金支出	367	67	300	各種主催事業出演者、指導者謝礼 367
18 租税公課支出	14	4	10	出演契約等収入印紙 13 ■出演契約用収入印紙 1
19 負担金支出	958	958	0	登米もんじゅ寄席 225 とめ舞踊フェスティバル 130 全国公文協、県公文協会、公益法人協会 会費 105 事業研修、会議等参加負担金 78 ステージサポータークラブ活動費 20 ■新作シネマ上映会 400
20 助成金支出	180	180	0	文化振興助成金 180
23 委託料支出	10,670	5,169	5,501	仙台フィルとうたおう 5,500 劇団ドリーム☆キッズ ミュージカル公演 3,221 会計顧問業務 330 財務会計ソフト保守(10,780円×12カ月) 130 スタインウェイ ピアノ保守 110 ■高校芸術合同鑑賞会 1,379
24 広告宣伝費支出	65	45	20	新聞広告・ラジオ告知 65
25 手数料支出	323	209	114	告知看板、ホール清掃、チケット販売手数料 195 公演等映像編集 63 事務室内ローカルネットワーク設置・保守 38 ■ホール清掃、チケット販売手数料 27
27 雑支出	30	30	0	慶弔費ほか 30
事業活動支出計	108,753	102,553	6,200	
事業活動収支差額	△ 6,319	△ 1,099	△ 5,220	

(単位:千円)

科 目	予 算 額		増 減	備 考
	本 年 度	前年度当初		
Ⅱ 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
1 基本財産取崩収入	0	0	0	
1 基本財産取崩収入	0	0	0	
2 特定資産取崩収入	7,020	1,800	5,220	
1 減価償却引当預金取崩収入	300	300	0	事業用パソコン2台 300
2 市民参加型事業 積立預金取崩収入	6,720	1,500	5,220	仙台フィルとうたおう 3,920 劇団ドリーム☆キッズ ミュージカル公演 2,000 仙台フィルとうたおう(令和6年度積立分) 800
3 固定資産売却収入	0	0	0	
1 固定資産売却収入	0	0	0	
投資活動収入計	7,020	1,800	5,220	
2 投資活動支出				
1 基本財産取得支出	0	0	0	
1 基本財産取得支出	0	0	0	
2 特定資産取得支出	401	401	0	
1 市民参加型事業 積立預金支出	0	0	0	
2 減価償却引当預金支出	401	401	0	償却資産の引き当て 401
3 固定資産取得支出	300	300	0	
1 什器備品購入支出	300	300	0	事業用パソコン2台 300
投資活動支出計	701	701	0	
投資活動収支差額	6,319	1,099	5,220	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
1 借入金収入	0	0	0	
1 借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
1 借入金返済支出	0	0	0	
1 借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出				
1 予備費支出	100	100	0	
当期収支差額	△ 100	△ 100	0	
前期繰越収支差額	3,125	3,989	△ 864	
次期繰越収支差額	3,025	3,889	△ 864	

令和7年度収支（損益計算方式）予算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,000	1,000	0
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
② 事業収益	13,133,000	11,653,000	1,480,000
入場料収益	4,338,000	3,038,000	1,300,000
利用料収益	8,500,000	8,500,000	0
講習会等収益	295,000	115,000	180,000
③ 受取補助金等	87,328,000	87,328,000	0
指定管理収益	87,328,000	87,328,000	0
④ 受取寄付金	7,769,000	3,049,000	4,720,000
受取寄付金	1,049,000	1,549,000	△ 500,000
受取寄付金振替額	6,720,000	1,500,000	5,220,000
⑤ 雑収益	923,000	923,000	0
受取利息	1,000	1,000	0
雑収益	922,000	922,000	0
経常収益計	109,154,000	102,954,000	6,200,000
(2) 経常費用			
施設管理運営費	93,762,000	93,762,000	0
給料手当	37,521,000	37,521,000	0
福利厚生費	7,972,000	7,972,000	0
会議費	15,000	15,000	0
旅費交通費	20,000	20,000	0
通信運搬費	363,000	363,000	0
消耗品費	622,000	622,000	0
修繕費	2,250,000	2,250,000	0
印刷製本費	71,000	71,000	0
燃料費	3,083,000	3,083,000	0
光熱水費	8,214,000	8,214,000	0
賃借料	767,000	767,000	0
保険料	332,000	332,000	0
租税公課	4,546,000	4,546,000	0
委託料	27,787,000	27,787,000	0
手数料	199,000	199,000	0
施設管理以外の運営費	15,392,000	9,192,000	6,200,000
役員報酬	916,000	916,000	0
会議費	45,000	35,000	10,000
旅費交通費	158,000	141,000	17,000
通信運搬費	118,000	81,000	37,000

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
消耗品費	327,000	306,000	21,000
印刷製本費	682,000	542,000	140,000
賃借料	70,000	40,000	30,000
保険料	68,000	68,000	0
諸謝金	367,000	67,000	300,000
租税公課	14,000	4,000	10,000
支払負担金	958,000	958,000	0
支払助成金	180,000	180,000	0
委託料	10,670,000	5,169,000	5,501,000
広告宣伝費	65,000	45,000	20,000
手数料	323,000	209,000	114,000
減価償却費	401,000	401,000	0
雑費	30,000	30,000	0
経常費用計	109,154,000	102,954,000	6,200,000
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	113,593,258	106,892,870	6,700,388
一般正味財産期末残高	113,593,258	106,892,870	6,700,388
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	0	0	0
② 一般正味財産への振替額	5,920,000	1,500,000	4,420,000
当期指定正味財産増減額	△ 5,920,000	△ 1,500,000	△ 4,420,000
指定正味財産期首残高	6,331,573	6,031,652	299,921
指定正味財産期末残高	411,573	4,531,652	△ 4,120,079
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	114,004,831	111,424,522	2,580,309

- 1 公益法人会計基準（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）運営指針の「正味財産増減計算書」様式に準じる。
- 2 一般正味財産及び指定正味財産の期首残高は、令和6年度補正予算案（第2号）の見込み額。

令和7年度収支（損益計算方式）予算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	500	0	500	1,000
基本財産受取利息	500	0	500	1,000
② 事業収益	11,858,000	1,275,000	0	13,133,000
入場料収益	4,338,000	0	0	4,338,000
利用料収益	7,225,000	1,275,000	0	8,500,000
講習会等収益	295,000	0	0	295,000
③ 受取補助金等	74,228,800	8,732,800	4,366,400	87,328,000
指定管理収益	74,228,800	8,732,800	4,366,400	87,328,000
④ 受取寄付金	7,769,000	0	0	7,769,000
受取寄付金	1,049,000	0	0	1,049,000
受取寄付金振替額	6,720,000	0	0	6,720,000
⑤ 雑収益	115,220	267,280	540,500	923,000
受取利息	500	0	500	1,000
雑収益	114,720	267,280	540,000	922,000
経常収益計	93,971,520	10,275,080	4,907,400	109,154,000
(2) 経常費用				
施設管理運営費	82,176,360	9,018,750	2,566,890	93,762,000
給料手当	34,519,320	1,500,840	1,500,840	37,521,000
福利厚生費	7,334,240	318,880	318,880	7,972,000
会議費	12,150	2,850	0	15,000
旅費交通費	16,200	3,800	0	20,000
通信運搬費	302,500	57,420	3,080	363,000
消耗品費	503,820	118,180	0	622,000
修繕費	1,822,500	427,500	0	2,250,000
印刷製本費	65,320	2,840	2,840	71,000
燃料費	2,497,230	585,770	0	3,083,000
光熱水費	6,215,940	1,458,060	540,000	8,214,000
賃借料	737,310	24,890	4,800	767,000
保険料	303,180	18,590	10,230	332,000
租税公課	4,178,140	188,680	179,180	4,546,000
委託料	23,484,050	4,302,950	0	27,787,000
手数料	184,460	7,500	7,040	199,000
施設管理以外の運営費	14,135,620	85,050	1,171,330	15,392,000
役員報酬	401,200	0	514,800	916,000
会議費	33,000	0	12,000	45,000
旅費交通費	147,040	5,480	5,480	158,000
通信運搬費	116,000	0	2,000	118,000

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
消耗品費	317,400	4,800	4,800	327,000
印刷製本費	682,000	0	0	682,000
賃借料	70,000	0	0	70,000
保険料	10,030	0	57,970	68,000
諸謝金	367,000	0	0	367,000
租税公課	14,000	0	0	14,000
支払負担金	874,150	5,100	78,750	958,000
支払助成金	180,000	0	0	180,000
委託料	10,210,000	0	460,000	10,670,000
広告宣伝費	65,000	0	0	65,000
手数料	311,960	9,520	1,520	323,000
減価償却費	336,840	60,150	4,010	401,000
雑費	0	0	30,000	30,000
経常費用計	96,311,980	9,103,800	3,738,220	109,154,000
当期経常増減額	△ 2,340,460	1,171,280	1,169,180	0
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額 ※	424,223	△ 424,223	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,916,237	747,057	1,169,180	0
一般正味財産期首残高	54,678,290	13,816,852	45,098,116	113,593,258
一般正味財産期末残高	52,762,053	14,563,909	46,267,296	113,593,258
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金	0	0	0	0
② 一般正味財産への振替額	5,920,000	0	0	5,920,000
当期指定正味財産増減額	△ 5,920,000	0	0	△ 5,920,000
指定正味財産期首残高	6,331,573	0	0	6,331,573
指定正味財産期末残高	411,573	0	0	411,573
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	53,173,626	14,563,909	46,267,296	114,004,831

※他会計振替額の計算方法

(収益事業等会計の当期利益額 - 収益事業に按分される管理費) × 50%

- 1 公益法人会計基準（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）運営指針の「正味財産増減計算書」様式に準じる。
- 2 一般正味財産及び指定正味財産の期首残高は、令和6年度補正予算案（第2号）の見込み額。